

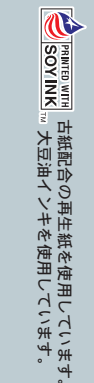
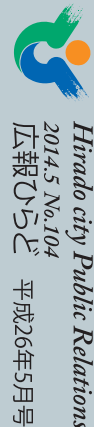
やらんば！平戸

ひと(HITO) 響きあう 宝島 平戸

広報 ひらど

Hirado City Public Relations

Hirado City Public Relations
2014.5 No.104
広報ひらど 平成26年5月号



【編集・発行】平戸市行政推進課 〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3
TEL/0950-22-4111(代) FAX/0950-22-5178
■URL http://www.city.hirado.nagasaki.jp/ ■E-mail kouhou@city.hirado.lg.jp
■印刷/有限会社ケンホクプリント

平戸市国民健康保険度島診療所・ 平戸市ふれ愛センター度島開所式に花を添えた 園児たちのアトラクション (平戸市国民健康保険度島診療所・ふれ愛センター度島)

Contents

平成27年度から 子ども・子育て支援新制度が始まります	▶ 02	Broaden Your Horizons～視野を広げよう～	▶ 18
田平学童保育所「ビートルクラブ」開所	▶ 06	みんなの図書館	▶ 22
まちのできごと	▶ 08	平戸遺産	▶ 23
平戸市国民健康保険度島診療所・ 平戸市ふれ愛センター度島が完成	▶ 12	市民のひろば	▶ 24
平成26年度の嘱託員を紹介します	▶ 14	まちのひとびと	▶ 26
「やらんば!平戸」応援寄附金を活用しました	▶ 16	不動産公売を実施します	▶ 28
健康・福祉いきいき通信Vol.46	▶ 17	平戸市からのお知らせ	▶ 30
		情報ひろば	▶ 34
		人口の動き・編集室からひとこと	▶ 36

2014
May
5
平成26年
No.104

平戸市“おもてなし”宣言

観光客が乗ったバスを見かけたら、手を振って歓迎の気持ちを表しましょう



平戸藩の春めぐり

5/3(土)～5月(祝) 10:00～17:00

平戸海道渡海人まつり

●平戸大橋公園特設会場

平戸の特産品が一堂に集まります。楽しいイベント盛りだくさん。

問 平戸市産業まつり実行委員会 ☎0950-22-3131(平戸商工会議所内)

●港のお魚大捜査網地引網 & 魚つかみ大会(有料)
●GO!GO!タコまっしぐら(有料)
●バーベキュー(有料)
●渡海人大抽選会 ほか

市内と田平町を結ぶ無料シャトルバス運行

5/4(日) 10:00～15:00

いきつき春まつり

●館浦ふれあい広場
～館浦漁協大数食堂周辺

生月の「海」を体感できるイベントなどを開催します。

問 いきつき春まつり実行委員会 ☎0950-53-0216(平戸市商工会生月支所)

●「生月大橋の真下」をクルージング(1回500円・小学生300円)
●「平戸商情」水田電子歌謡ショー
●平戸本まぐろ「極海(きわみ)一番」の解体実演&販売
●ちびっこ釣り堀大会(小学生まで対象/1回200円)

5/23(金)～25(日)

第60回 津吉茶市

●津吉町中通り商店街ほか

平戸市南部地区の津吉町商店街約500mに九州各地の露天商らが集まり、多くの人出でにぎわいます。夜市やステージイベントも行われます。

問 津吉青年商工会 ☎090-4516-7604(染川)

5/23(金) 9:00～

千光寺“献茶式”

●千光寺(木引町)

栄西禅師が中国から持ち帰った茶の種を日本で初めて植えたと伝えられている千光寺で、新茶を奉納する献茶式。新茶の飲み比べや座禅体験などもあります。

問 平戸市観光課 ☎0950-22-4111

5/25(日) 10:00～

按針忌

●崎方公園(按針塚前) ほか

平戸でオランダ、イギリス商館の開設に尽力したウィリアム・アダムス(三浦按針)の遺徳をしのび、イギリス、オランダからも献花に訪れる慰霊祭です。

問 HIRAの会 ☎0950-23-3833(井上)

「平戸藩の春めぐり」推進本部(文化観光部) ☎0950-22-4111(内線2272) f 平戸ファンの情報めぐりfacebookページ開設

◎今月の表紙

4月1日に行われた「平戸市国民健康保険度島診療所・平戸市ふれ愛センター度島開所式」での度島町へき地保育所園児によるアトラクションからの一コマ。一生懸命練習してきた元気いっぱいの踊りと歌を披露する園児に、会場の皆さんから大きな拍手が送られました。

未来が変わる。
日本が変わる。
チャレンジ25
平戸市役所はチャレンジ25キャンペーンに参加しています。

◎3月末までの交通事故件数

件数 16件(26件)
死者 0人(0人)
負傷者 27人(33人)
(重傷)2人(軽傷)25人
※()内は昨年同期

◎3月末までの火災救急件数

火災 9件(6件)
救急 386件(436件)
※()内は昨年同期

◎人口の動き

■平戸市人口/34,236(－188)
男性/16,013人(－85)
女性/18,223人(－103)
■世帯数 14,350戸(－22)
※()は、前月との比較
平成26年4月1日現在

Editorial

編集室からひとこと

新たに4月から「広報ひらど」の担当となりました。広報紙は、平戸市のさまざまな情報を発信する重要な役割があるので、見る人にとって見やすくわかりやすい紙面づくりを心がけて、取り組んでいきたいです。まだカメラの使い方もままならない未熟者ですが、悪戦苦闘しながらも一生懸命頑張っていきますので、もし取材先でお会いすることがあれば、よろしくをお願いします。(見)

今月号では、田平学童保育所「ビートルクラブ」を紹介しています。ビートルクラブは、たくさんの人の努力と協力のおかげで、さまざまな課題を解決し開所できたそうです。今回は、お二人に開所が実現するまでの話を聞かせていただきましたが、その行動力と、子どもたちへの思いに感動させられることばかりでした。改めて人のために頑張ることの素晴らしさを感じたひとときでした。(見)

平戸市の取り組み

子ども・子育て会議

市町村は、子ども・子育て支援新制度への移行に先立ち、国が定める基本方針に基づき、平成27年から5カ年計画で地域の保育需要などを踏まえた子ども・子育て支援事業計画を策定します。子ども・子育て会議は、平成25年9月に制定した子ども・子育て会議条例に基づいて設置され、子ども・子育て支援事業計画の策定や進行管理、子育て支援に関して必要な事項を審議します。



子ども・子育て会議の様子

子ども・子育て会議のメンバー

- 子どもの保護者代表
 - 子育て支援事業従事者（保育所、子育て支援拠点など）
 - 教育、医療、母子保健関係者
 - 地域関係者（主任児童委員など）
 - 学識経験者
 - 行政分野
- 上記各分野から選ばれた17人で構成されています。

子育て応援ニーズ調査

子育て家庭の実態と各種事業のニーズを把握するため、平成25年11月に小学3年生以下の子どもがいる全家庭を対象に、「平戸市子育て応援ニーズ調査」を実施しました。

この調査は、県内全ての自治体が基本的には同じ内容で実施するもので、市が子ども・子育て支援事業計画で確保しなければならない幼児期の学校教育、保育、子育て支援の量の見込みを算出するために、対象者の現在の利用状況や今後の利用希望を把握するために実施したものです。

平戸市子育て応援ニーズ調査の集計結果については、4・5ページに掲載しています。

計画策定スケジュール

平成25年10月

子ども・子育て会議を設置

平成25年11月

市内の小学3年生以下の子どもがいる全家庭を対象に、子育て応援ニーズ調査を実施

平成26年3月

平戸市子育て応援ニーズ調査を基に、教育・保育施設、子育て支援事業の利用見込みを把握

平成26年9月ごろ

子ども・子育て支援事業計画の目標量を決定し、計画素案を策定

子ども・子育て支援新制度にかかる各種基準条例の検討

平成26年9月～11月

子ども・子育て支援新制度での保育料などの検討

平成27年1月～2月ごろ

子ども・子育て支援新制度による教育・保育施設入所事務開始

平成27年3月

子ども・子育て支援事業計画策定

平成27年4月

子ども・子育て支援事業計画実施（平成32年3月までの5カ年計画）



平成27年度から

子ども・子育て支援新制度が始まります

平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づき、子育てをめぐるさまざまな問題の解決と地域の子育て環境の一層の充実を目指して、平成27年度から「子ども・子育て支援新制度」が全国的にスタートします。

■お問い合わせ 福祉課子育て支援班 ☎内線2572

子ども・子育て関連3法とは

幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を推進するために制定された以下の3つの法律のことです。

※ 子ども・子育て支援法

※ 認定子ども園法の一部改正法

※ 子ども・子育て支援法及び認定子ども園法の一部改正法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律

子ども・子育て支援新制度の目的

子ども・子育て支援新制度は、子ども・子育て関連3法に基づく制度で、全ての子どもに良質な育成環境を保障し、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現を目的に、子育てをめぐる現状と課題から以下の取り組みを進めます。

子ども・子育て支援新制度の3つのポイント



待機児童の解消

本市に待機児童はいませんが、人口推計、交通事情などの社会的条件、保育を提供する施設の整備状況などを踏まえ、平成25年度に行なった子育て応援ニーズ調査の結果を勘案して、今後の事業計画を検討します。また、従来の保育所、幼稚園のほか、認定子ども園や地域型保育事業なども含めて、地域にあった施設を整備します。

子育て支援の充実

教育・保育施設を利用する家庭だけでなく、在宅での子育て家庭など、全ての家庭と子どもに、ニーズにあった子育て支援を質と量の両面で充実させる必要があります。そのためにも、誰にでもある子育ての悩みや不安に対処する子育て支援拠点施設の増設や、相談体制の強化などを検討していきます。また、放課後児童クラブについても、どのように整備していくか計画し、設置運営基準については条例を定めます。

幼児期の学校教育と保育を総合的に提供

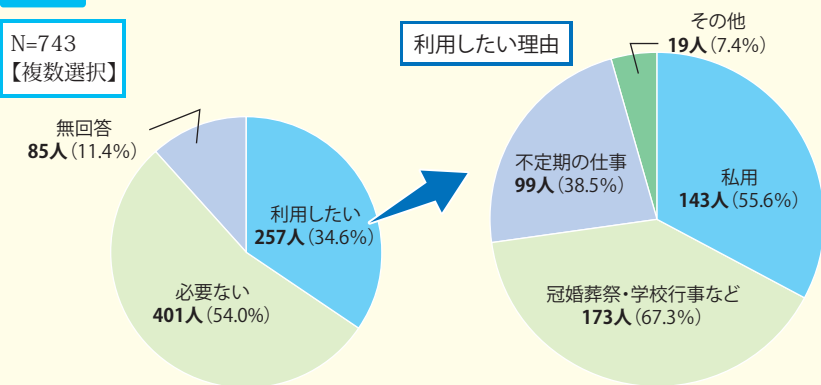
認定子ども園とは、幼稚園や保育所などが教育と保育の両方の機能を提供するとともに、子育て支援事業を行う施設で、親の就労状況に関係なく利用できます。本市には現在認定子ども園はありませんが、国が普及を目指していることもあり、近所に幼稚園がない地域を中心に、幼児期の教育対応として検討を進めます。



問22 未就学児の一時預かり等のサービスを利用したいですか。利用したい場合その理由は何ですか。

N=743

【複数選択】

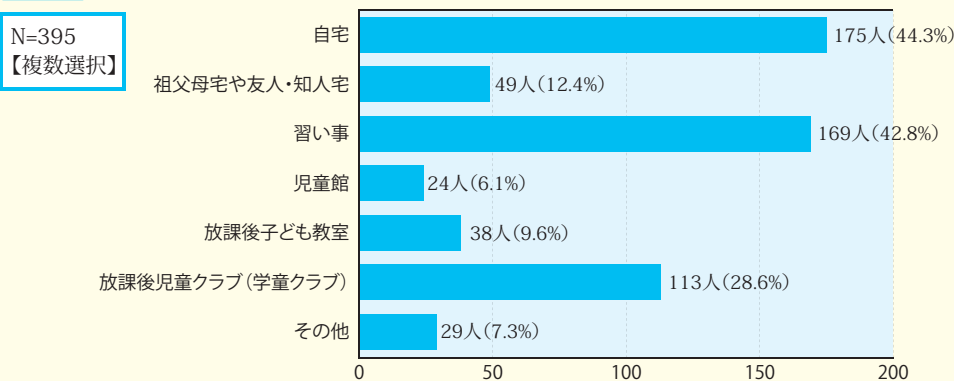


一時預かりなどのサービスを利用したい人は、257人(34.6%)で、利用希望日数は平均19日でした。希望理由別の希望日数は、私用(買い物、子どもや親の習い事など)やリフレッシュ目的が平均12日。冠婚葬祭・学校行事などが平均8日。不定期の仕事が平均11日。その他(定期的仕事、他の子と遊ぶなど)で平均29日でした。未就学児童の多くが定期的な教育・保育事業を利用していることを考えると、高いニーズがあることが分かります。

問24 小学校低学年(1～3年生)のうちは、平日の放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

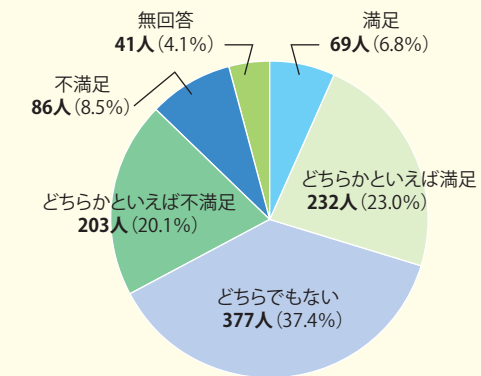
N=395

【複数選択】



日数で見ると、祖父母宅や習い事などで週2・3日過ごし、後は自宅という意向と、放課後児童クラブをメインに、週1日は他の場所という意向が見られます。

問29 お住まいの地域における子育てや支援への満足度 (N=1,008)



満足している人(満足、どちらかといえば満足)と不満足な人(不満足、どちらかといえば不満足)はほぼ同率となりました。

自由記載の内容で多かったものは、以下のとおりです。

①保育料が高い(71人)	②遊び場がほしい(63人)
③放課後児童クラブがほしい(58人)	④病児保育をしてほしい(42人)
⑤福祉医療の充実(34人)	⑥夜間小児科などの医療の充実(19人)

病児保育要望の背景には、休みが取りづらい職場環境や、小さい子どもがいてと仕事に就きにくいという実態があるようです。

一方で、「子育て支援拠点施設利用で友達が増えた」「保育園にも入りやすく、保育士の先生方が頼りになります」「祖母や父が協力してくれて育児が楽しいです」「地域が子育てに協力的で安心感があります」といった意見も寄せられました。

平戸市子ども・子育て支援事業計画策定に向け、今後の取り組み

今回、皆さんに平戸市子育て応援ニーズ調査にご協力いただき、調査結果を集約した結果、次のような課題が見えてきました。

- ①子育て世帯の経済的負担感
- ②放課後児童クラブの必要性
- ③地域子育て支援拠点への期待
- ④土・日、夜間労働への子育て支援の充実
- ⑤小さい子どもがいる家庭の母親の就職難
- ⑥子どもが病気のときでも仕事を休めない実態への対応
- ⑦子育てについて、頼れる人がいない人たちの対応
- ⑧十分に子育て支援情報が届いていない

このほかにもさまざまな課題がありますが、市としては、子育て支援の充実を図るために知恵を絞る、市民の皆さんと協力しながら、平戸らしい解決を目指さなければなりません。

そのためには、平戸市子ども・子育て会議で、今回の平戸市子育て応援ニーズ調査の結果を踏まえた討議を十分に行い、市民目線に立ったよりよい子ども・子育て支援事業計画を策定し、幼児期の学校教育・保育・子育て支援の充実を図ります。

小学3年生以下の子どもがいる全家庭に聞きました

平戸市子育て応援ニーズ調査結果



ご協力ありがとうございました

配布数 1,423世帯
回答者数 1,008人
回収率 70.8%

check グラフを見るときはの注意点
N = 有効回答者数
※ 複数選択の場合、割合の合計が100%を超える場合があります。

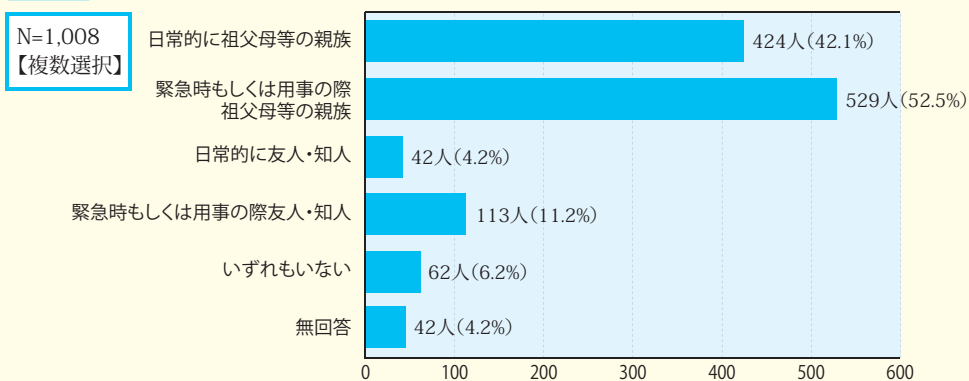
回答者の内訳

平戸北部地区	378人
平戸中部地区	103人
平戸南部地区	120人
生月地区	128人
田平地区	237人
大島地区	20人
無回答	22人
合計	1,008人

問7 日ごろ、お子さんを見てもらえる人はいますか

N=1,008

【複数選択】

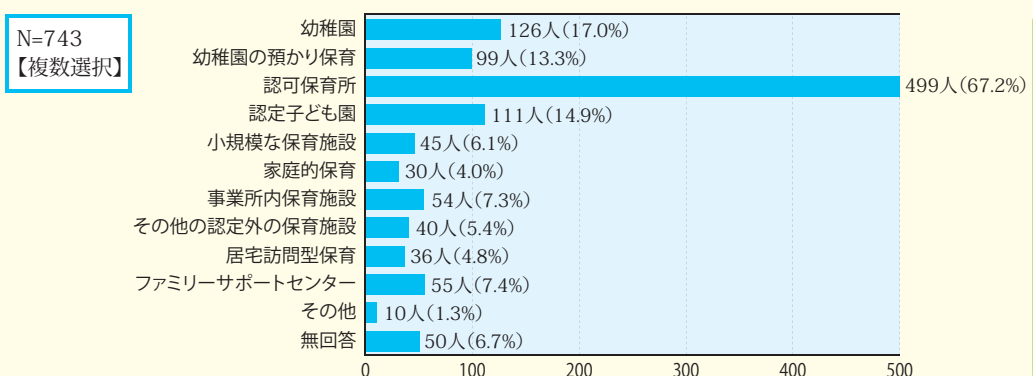


89.6%の人は、緊急時には誰かに子どもを見てもらえる状況です。しかし、あわせて聞いた問7-1によると、その際に39.3%の人が誰かに負担をかけることへの心苦しさを感じています。また、緊急時に誰も頼る人がいないという家庭が6.2%もありました。

問14 お子さん(未就学児)の平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

N=743

【複数選択】

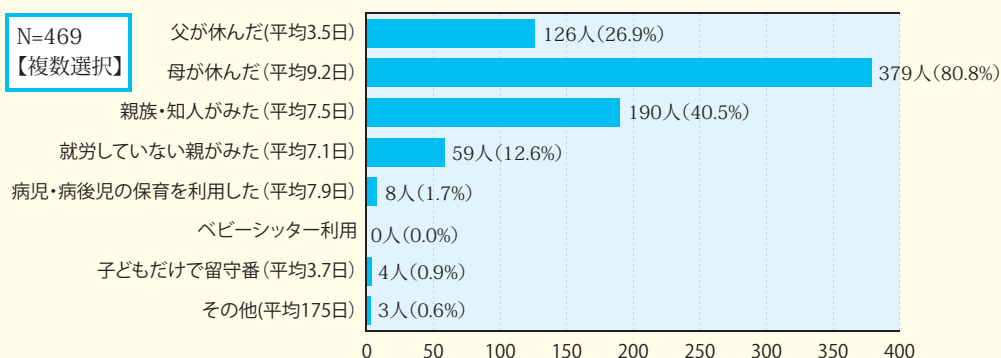


平日利用したい教育・保育事業として、「認可保育所」が最も多くの割合を占めています。また、認定子ども園やファミリーサポートセンターなど、現在本市で提供できていないサービスについても一定の要望が寄せられています。

問20-1 お子さん(未就学児)が病気やけがで幼稚園・保育園を休んだとき、どうされましたか。

N=469

【複数選択】



子どもが不調のとき、父母が休まざるを得ない状況がうかがえます。アンケートの自由記載欄でも、避けては通れない子どもの病気時の対応に苦慮している意見が多く見られました。

利用者の声

Interview



福浦 秀貴さん
光葵ちゃん

子どもを安心して預けられる場所ができ、うれしく思います

ビートルクラブができるまでは、子どもを保育園の学童保育にお願いする場合に、子どもだけで遠い距離を通わせなければならないという不安がありました。

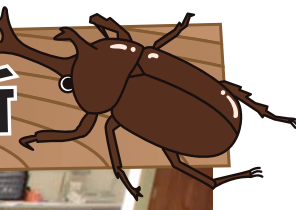
だからといって小さい子どもを一人で家に置いておくことには親としてとても不安があります。

同じような不安を抱えている保護者は多く、今回、田平町民センターに放課後児童クラブが開所したことをとてもうれしく思っています。

ここなら子どもも安心して帰って来れる場所になると思いますし、学校とは違った地域の知恵を学ばせてもらえるので、子どもの成長にとっても大きなものになると期待しています。



田平学童保育所「ビートルクラブ」開所



■お問い合わせ 福祉課子育て支援班 ☎内線2572

Interview



田平町健全育成会
会長 太田 正喜さん

私がこの放課後児童クラブに関わるようになったのは、田平町になかった放課後児童クラブの開所に向け、みんなが一生懸命やっているのをバツクアツプしたいという思いからでした。地域の皆さんに協力をお願いに行く際には、今まで培ってきたものをフル活用して、将来の日本の宝をつくるという思いを持って皆さんと話をしてきました。今回、田平町民センターに放課後児童クラブが開所されたことで、子どもたちは、学校、学年を超えたたくさんの友達と、いろいろなことを体験しながら、たくさんのかつを学んでいくでしょう。また、地域の皆さんと子どもたちがふれあう機会が増えることで、今以上に地域が元気になっていくと期待しています。これからは地域、保護者、行政が支えあいながら、子どもたちのために何ができるのか考えて行動していくことが大事だと思います。

放課後児童クラブは、以前から要望があり、田平町内の小学校に必要性についてアンケートを実施したところ、必要だという回答が70%を超えたため立ち上がりました。開所に向けてさまざまな課題もありましたが、皆さんが何が一番大事なのか考えてくれて実現できました。ご協力いただいた皆さんに感謝しています。私は、地域の皆さんは素晴らしい力を持っていると思っています。子どもたちも地域の皆さんとふれあうことで、たくさんのかつを学び、社会的なコミュニケーション能力が培われていくことでしょう。また、ここでは、学校や家庭ではできない体験や、地域の大事なものに直接触れる機会を設けていきます。そうすることで、人間として生きる力、知恵がついてくると思います。私たちは、これからも、田平学童保育所「ビートルクラブ」に通う子どもたちが、心豊かで強い子どもとなるよう育てていきたいと思っています。

地域力を生かして 地域で子どもを育てる



NPO法人しあわせの木
理事長 森 宮子さん

Interview

田平町に待望の 放課後児童クラブが開所

4月1日、特定非営利活動法人（以下NPO法人）しあわせの木が運営する「田平学童保育所」ビートルクラブ（以下ビートルクラブ）の開所式が田平町民センターで行われました。ビートルクラブの開所は、田平北・南・東小学校の保護者の要望を受け、市とNPO法人しあわせの木、田平町健全育成会などが連携し、開設に向けた準備を進めてきたものです。開設地は、学校の教室や商店街の空き店舗などが候補地としてあがりましたが、空き教室がないことや、費用などの関係で難しいところがありました。

そこで、田平町民センターに開設できないか、関係者や利用団体の皆さんと協議を進め、多くの皆さんのご理解とご協力をいただき開設する運びとなりました。ビートルクラブには、教員免許などの有資格者が指導員として配置されています。また、地域の皆さんをはじめ、利用団体の皆さんが近くにいるという、学校や保育所とはまた違った環境があります。ビートルクラブでは、これから勉強はもちろん、地域の皆さんと協力し、さまざまな体験を通して子どもの健全な成長、発達への支援を進めていきます。

ご利用案内

お申し込み
ビートルクラブ
☎57-2180

保育時間

平・日 下校時～午後7時
土曜日 午前8時～午後7時
夏・冬・春休み 午前8時～午後7時

休み

- 日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）、お盆休み（8月13日～15日）は休所。ただし、運動会などの学校行事により代休の場合は必要に応じて保育を行います。
- 台風などで学校が休校の場合は休所。

ところ

田平町民センター別館研修室（児童クラブ室）

利用料

	区 分	保育料
通 常	1年生～3年生	月額6,500円 （8月のみ10,000円）
	兄弟姉妹 （1年生～3年生）	月額5,500円 （8月のみ10,000円）
	4年生～6年生 （兄弟姉妹含む）	月額4,500円 （8月のみ10,000円）
	1日保育	1日600円（春・冬休み含む）

※このほか年会費1,000円と、スポーツ安全保険料年額800円がかかります。

対象者・定員

市内在住の昼間保護者がいない家庭などの小学生（保護者の病気、出産、介護など特別な事情がある場合を除く）・定員25人

● こんにちは。商店街のおひな様 ●

3月21日、平戸港交流広場で「平戸城下雛の市」(平戸商工会議所女性会主催)が開催され、海産物や地酒、魚しょう油などの特産品やひし餅、押し寿司などの販売のほかフリーマーケットが開かれました。また、大鍋で炊いた「雛ぜんざい」約500食分も振る舞われ、訪れた人たちは、小豆たっぷりの熱々のぜんざいに舌鼓を打っていました。クイズを考えながら商店街を歩いてスタンプを集める「おひな様スタンプラリー」も開催。参加者は、商店街に飾られたおひな様を眺めながら町歩きを楽しみました。



● 明治期の基督教文化について学ぶ ●

3月23日、田平教会信徒会館で「長崎県ミュージアム連携促進事業 第3回連携リレー講座『ド・ロ神父の足跡と田平、平戸島の教会建築』」が開催されました。この講座は、潜伏時代の基督教文化において強いつながりを持つ地域や、ド・ロ神父が結ぶ地域と連携して基督教文化や、神父の足跡をさまざまな視点から浮かび上がらせることを目的に開催。講座では、田平町出身で前長崎純心大学・大学院教授 山内清海さんの講演などが行われ、参加者は、基督教文化などに対する理解を深めました。



● 平戸との出会いに感謝の思いを込めて ●

3月23日、生月町開発総合センターで「加々良弦テノールリサイタル」が開催されました。平成19年4月から7年間、平戸高校で音楽教諭を務め、本市の音楽教育の向上にも尽力した加々良弦さん。リサイタルでは、「浜辺の歌」や「待ちぼうけ」、「誰も寝てはならぬ」など22曲を披露しました。また、会場に集まった在校生から先生へのお礼の校歌斉唱もありました。会場で寄せられたコンサート開催のお祝い金(37,700円)は、3月27日、本市の音楽発展のために全額寄附され黒田市長に渡されました。



● シューレン日本チャンピオンを目指して ●

3月23日、平戸オランダ商館で「第2回シューレン大会」が開催されました。シューレンとは、30個の木製の丸いコマを競技台の上で滑らせて、1～4点のいずれかの穴に入れて得点を競う、オランダの伝統的なゲームです。今回は、子どもの部に38人、一般の部に29人が参加。第2代シューレン日本チャンピオンを目指して熱戦が繰り広げられました。参加者からは「以前シューレンをやってみて楽しかったので参加しました。今日は練習の成果が出せてよかったです」という声が聞かれました。



PHOTO まの できごと NEWS

● 木ヶ津で春を彩る幻想的な灯籠と桜のコラボレーション ●

4月5日と6日の両日、木ヶ津町一帯で、「第12回木ヶ津千灯籠春まつり」(木ヶ津千灯籠春まつり実行委員会主催・村節雄会長)が開催されました。まつりでは、お姫様行列やもちまき、大正琴の演奏などが行われました。また、松口ようこさんのピアノ弾き語りも行われ、黒田市長もギターで飛び入り参加し、見事なハーモニーを奏でていました。日没後には、約100基の石灯ろうと約4千本の竹あかりにろうそくがとまり、さらに桜の木もライトアップされ、非日常的で幻想的な風景に、訪れた市民や観光客の皆さんもすっかり魅了されていました。



● 生月に新たな地域おこしの風が ●

4月13日、生月町のふれあい広場横網倉庫において、第1回「いきつき日曜白月市」(いきつき日曜白月市運営委員会主催)が開催されました。生月町では満月前後の約1週間を「白月」と呼び、この期間はまき網漁船団が休漁となることから、毎月1回この「白月」の日曜日に「白月市」を開催することになりました。この日は、あいにくの雨でしたが、会場には、まき網船で獲ってすぐの魚を船の上で漁師の人たちが加工した「沖漬け」などの加工品や、生月町の近海で獲れた新鮮な魚や、農産品などが並び、開会直後には長蛇の列ができ、水産加工品などは早々に売り切れていました。また、じゃんけん大会などもあり、大人から子どもまで大いに盛り上がっていました。次回は5月18日に開催されます。



期待に胸を膨らませて

4月8日、市内中学校と度島小中学校、野子小中学校、大島小学校で入学式が行われました。大島中学校では7人の新1年生が入学しました。緊張の面持ちで入場する新入生を教職員や在校生、新入生の保護者、来賓らがあたたかい拍手で迎えました。校長先生が「全員の大島中学校入学を許可します」と宣言すると、7人は一段と引き締まった表情になりました。翌日には早速授業が始まり、中学生としての第一歩を歩み始めました。今年度本市では小学生236人、中学生307人が入学しました。



子どものためにできること

4月12日、平戸文化センターで「乙武洋匡氏記念講演」が開催されました。この講演は、国際ロータリー第2740地区 地区大会の一環で開催されたもので、会員や市民など約1,500人が参加。乙武さんは「子どものためにできること」と題し、「①学校と保護者がもう一度信頼関係を築き、保護者の皆さんは学校の応援団であってほしい。②〇×だけの正解主義から抜け出し、子どもの決断を信じて尊重してほしい。③親は子どもにしっかりと愛を伝えてほしい」と子どものためにできる3つのことを話しました。



風情ある景色で人々を魅了

4月19日・20日、旧武家屋敷の庭などを一般公開する「第13回 平戸お庭めぐり」が岩の上町や田平町など市内9カ所(熊澤三郎記念館、志自岐家、岡村家、内野家、川谷家、大曲公家、梅ヶ谷津倍楽園、永山家、鮎川家)で開催されました。今年は新たに江戸時代から続く回船問屋「明石屋」で、明治維新に活躍した志士たちの密議の場所として使われた永山家が加わり開催。公開された庭には、色とりどりのヒラドツツジが大輪の花を咲かせ、風情ある石畳や門構えなどが訪れた皆さんを魅了しました。



おいしいスイーツに大満足！

4月20日、最教寺や川内峠などを巡る九州オルレ平戸コースで「春爛漫 スイーツオルレin平戸」が開催されました。これは、平戸のおいしいスイーツと九州オルレ平戸コースのことを、より多くの人に知ってもらうために初めて開催したもので、市内外から59人が参加。参加者は、コースを歩きながら、3カ所設けられたエイドステーションで、南蛮スイーツ研究会の皆さんなどが作った13種類のおいしいスイーツに舌鼓を打ちました。参加者は、スイーツの種類の豊富さとおいしさに大満足の様子でした。



多くの人に祝福され 祝100歳

3月28日、木引町の小野トメさんが100歳のお誕生日を迎えられ、黒田市長が入院先のくわはら医院を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。小野さんは、裁縫が上手で、戦後物が無かった時代には、ハギレなどで子どもたちの服や下着などを作っていたそうです。お祝い式には、娘さんが作ったちゃんちゃんこを着て参加し、多くの人から祝福されていました。また、黒田市長から記念品を受け取る時は、涙ぐみながら「ありがとうございます」とお礼の言葉を述べられました。



見て・食べて・体験して平戸を満喫

3月29日から3日間、市内各地で「2014英進館春期キッズレンジャーin平戸」が開催され、九州大手進学塾「英進館」に在籍する小学1年生から中学1年生までの子どもたち209人が参加しました。

1日目には、「絆」をテーマにした運動会が開催され、障害物競走や玉入れ競争のほか、元気合戦や宅急便りレーなど趣向を凝らした種目に子どもたちは大喜び。2日目・3日目は漁師体験や南蛮菓子づくり、いちご狩りなどを体験し、平戸の魅力を満喫しました。



商店街で芸術を楽しむ

4月6日～13日まで、まちかどギャラリー(木引田町)などで「第6回まちかど美術展」が開催されました。この美術展は、より多くの市民と美術を通して交流を深めるために毎年開催しているものです。今回展示された市民芸術家の作品数は、洋画、書、陶芸、写真の4部門に107点。会場は買い物を終えて作品を鑑賞する人や、町歩きの途中で立ち寄って鑑賞する人のにぎわいました。また、4月15日～20日まで、初めてふれあいセンターでまちかど美術展の作品が展示され、多くの人の目を楽しませました。



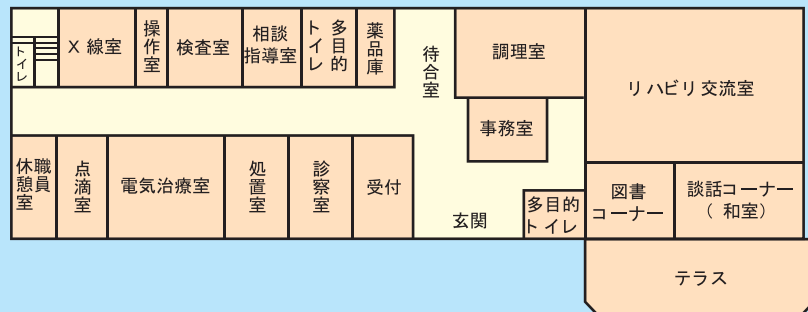
念願の道路が完成

4月8日、市道堤線の開通式が行われました。平成10年度から工事が開始され、堤町から飯良町を経由し草積町に抜ける全長1,863mの道路が完成しました。この道路の開通により、堤町から国道に抜ける時間が短縮され、通学・通勤、災害時や緊急時の救急搬送など、これまでより大幅に便利がよくなりました。開通式は、関係者や地元の人たち、中津良保育所の園児など約50人が参加して行われました。テープカット後には車両パレードを行うなど盛大な開通式となりました。



平戸市国民健康保険度島診療所・平戸市ふれ愛センター度島 施設概要

平面図



【平戸市国民健康保険度島診療所】

構造：鉄筋コンクリート造2階建
(2階の医師住宅は木造)
面積：1階158.25㎡、2階111.37㎡
用途：診療所(1階)、医師住宅(2階)

【平戸市ふれ愛センター度島】

構造：鉄筋コンクリート造1階建
面積：118.75㎡
用途：介護予防施設
休館日：土・日・祝日および年末年始(12月29日～翌年の1月3日)
開館時間：午前8時30分～午後5時15分

Interview



平戸市国民健康保険度島診療所
所長 濱田 勉 医師

「まちづくりの新たな推進役」として期待！

私は平成22年5月1日に、度島の常駐医として着任しました。それまでは、東京で医師をしていましたが、長崎県の医療に貢献したいという思いがあり、ちょうどそのとき度島に常駐医がいなくて困っているという話を聞き、度島で医師として活動することを決意しました。新しい診療所は、処置室や点滴室などの施設も充実しており、さらなる医療の充実を図ることができそうです。また、度島診療所に併設されたふれ愛センター度島が、全ての年代の人たちの健康づくり、コミュニティづくりの場となり、島民の集まる場所になってほしいと思っています。私はこれからも医師としてだけでなく、「二人の地域住民」としてまちづくり活動に参加していこうと思っていますし、今後はこの施設が拠点となり、温かいまちづくりの推進役となることを期待しています。

この施設を拠点とし、より一層まちづくりを推進

私たち度島地区の住民は、今回建設された新しい診療所とふれ愛センター度島の完成を心待ちにしています。特に年配の人が集まることのできる場所がほしかったので、ふれ愛センター度島ができたことをうれしく思います。同施設の建設は、8年ほど前から要望しており、2年ほど前から具体的に話が進んできました。度島地区まちづくり運営協議会では、この施設が、高齢者の健康維持や交流の場となることはもちろん、全ての年代の人の交流の場となることを期待しています。今後は、夏休みなどに、地元の小・中学生などを受け入れ、ふれ愛センター度島を活用した合宿などを企画したいと思っています。私たちは、これから、ふれ愛センター度島をまちづくりの拠点として活用し、度島地区の各種団体間の連携と、地域住民同士の絆をより強固なものにしていきます。



度島地区まちづくり運営協議会
会長 長島 好明 さん

Interview

今後の方針と二つの施設に期待するもの

昭和31年11月、平戸市立度島診療所が開設されました。最初の診療所は、昭和56年3月に建て替えが行われましたが、旧診療所も施設の老朽化などの問題から、平成21年に地域住民による「診療所を支える会」が発足し、濱田医師をはじめ、地元の皆さんとの意見交換を行い、新診療所建設の運びとなりました。新しい診療所は、耐震性はもちろん、処置室や点滴室、相談室などの施設も充実し、さらなる安全・安心の医療につながるものと期待しています。また、度島初の介護予防拠点施設ふれ愛センター度島では、介護予防事業など高齢者の健康維持と生きがいづくりの充実を図ります。

今後は、同所を拠点として、度島地区まちづくり運営協議会を中心とした協働によるまちづくりにより、地域力の向上や、地域の絆の再生に向けたまちづくりが進められ、地域がますます活性化していくことを期待しています。

■お問い合わせ
診療所に関すること
市民課国保年金班 ☎内線2590
ふれ愛センター度島に関すること
福祉課高齢者支援班 ☎内線2581

平戸市国民健康保険度島診療所・平戸市ふれ愛センター度島が完成



新しい度島診療所は介護予防拠点施設を併設

4月1日、度島唯一の医療機関である度島診療所が、度島町へき地保育所横に移転開所しました。

新しい度島診療所には、これまで度島地区に介護サービスを提供する事業所がなく、デイサービスなどの介護サービスを受けられない状況となっていたことから、介護予防拠点施設「ふれ愛センター度島」を併設。

施設内には、ミニデイサービス(平戸市社会福祉協議会に委託・週2回程度実施予定)を提供する「リハビリ交流室」や、高齢者の集いの場となる



01.開所式のテープカットの様子。
02.新しい診察室。03.明るい待合室。
04.軽スポーツや交流の場として利用できるリハビリ交流室。05.開所式に花を添えた度島町へき地保育所園児のアトラクション。06.子どもたちがいろいろなることを学べる図書コーナー。



「談話コーナー」、約300冊の蔵書があり貸し出しも可能な「図書コーナー」、「調理室」などを備えており、事務室では、住民票など各種証明書の発行も行います。

さらに、度島地区をモデル地区として、同所を地域コミュニティや異世代交流の拠点施設として活用するため、指定管理者制度により「度島地区まちづくり運営協議会」に運営を委託し、運営協議会の事務局を設置しています。

4月1日には、同所で開所式が行われ、テープカットや度島町へき地保育所園児のアトラクションなどがありました。



平成26年度の嘱託員を紹介します

市内各地区から推薦された 163 人に、平成 26 年度の嘱託員として辞令が交付されました。嘱託員の皆さんは、各担当区域内の世帯台帳の整備や、市からの伝達(文書、広報紙などの回覧や配布)、そのほか広報などの事務を行います。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◎お問い合わせ 地域協働課協働交通政策班 ☎内線 2308



平成26年度嘱託員名簿		(敬称略)	
行政区	よ み	よ み	
平戸地区			
亀岡	かめおか	鶴田 滋	つるた しげる
清水川	しみずがわ	松永 安雄	まつなが やすお
白浜	しらはま	林 征男	はやし ゆくお
稗田	ひえだ	城 勇	じょう いさむ
中の崎	なかのさき	田中 壽	たなか ひさし
下大垣	しもおおがき	永田孝次郎	ながた こうじろう
上大垣	かみおおがき	末永 誠	すえなが まこと
明の川内	あけのかわち	坂本 良一	さかもと りょういち
高麗町	こうらいまち	藤澤 敏孝	ふじさわ としたか
戸石川	といしがわ	村瀬 和男	むらせ かずお
杉山	すぎやま	木村 孝市	きむら こういち
大野	おおの	岡村 良助	おかむら りょうすけ
木引	こひき	松永 幸久	まつなが ゆきひさ
赤坂	あかさか	北村 誠一	きたむら せいいち
後平	うしろびら	谷田 美幸	たにだ よしゆき
薄香越	うすかがえ	高本 健治	たかもと けんじ
西の久保	にしのかほ	久家 栄	くが さかえ
梅崎	うめざき	貞方 龍己	さだかた たつみ
薄香浦	うすかうら	久保田幸男	くぼた ゆきお
田原崎	たわらざき	江田 勝	えだ まさる
小川	こがわ	切江 博	きりえ ひろし
大久保	おおくぼ	外輪 隆	そとわ たかし
中の原	なかのばる	宇野 密雄	うの みつお
幸の浦	こうのうら	三徳屋金一	さんとくや きんいち
田の浦	たのうら	川上 勝	かわかみ まさる
曲り	まがり	松瀬 強	まつせ つよし
潮の浦	しおのうら	山下 義則	やました よしのり
神崎	こうざき	田中 健治	たなか けんじ
田助浦	たすけうら	横山 久一	よこやま ひさいち
田助在	たすけざい	正木 猛	まさき たけし
油水	あぶらみず	木下 敏秀	きのした としひで
度島浦	たくしまうら	堺 勇二	さかい ゆうじ
度島中部	たくしまちゅうぶ	本岡 洋一	もとおか よういち
度島三免	たくしまさんめん	石田 達美	いしだ たつみ
新町	しんまち	立石傳太郎	たていし でんたろう
職人町	しょくにんちょう	山浦 浩明	やまうら ひろあき

行政区	よ み	よ み	
魚の棚町	うおのたなちょう	吉田 良三	よしだ りょうぞう
紺屋町	こうやまち	藤井 啓二	ふじい けいじ
木引田町	きひきだちょう	江田 廣行	えだ ひろゆき
築地町	つきじちょう	永福 廣昭	えいふく ひろあき
宮の町	みやのちょう	有浦 奨	ありうら すすむ
浦の町	うらのちょう	中山 文生	なかやま ふみお
崎方町	さきがたちょう	市川 次男	いちかわ つぎお
大山	おおやま	近藤 勇	こんどう いさむ
川内在	かわちざい	松尾 進	まつお すすむ
川内浦	かわちうら	福海勇喜郎	ふくみ ゆきろう
中野大久保	なかのおおくぼ	松本 義規	まつもと よしのり
水垂	みずたり	度島 正剛	たくしま せいごう
山中	やまなか	岩田 重憲	いわた しげのり
坊方	ぼうがた	山野 美雄	やまの はるお
主師	しゅうし	神田 征人	こうだ まさと
山野白石	やまのしらいし	山野 雅彦	やまの まさひこ
下中野	しもなかの	松本 聖二	まつもと せいじ
古江	ふるえ	松本 美則	まつもと よしのり
大瀬	おおぜ	徳永 新市	とくなが しんいち
春日	かすが	綾香 信	あやか まこと
高越	たかごえ	鴨川 英二	かもがわ えいじ
大石脇	おおしわき	永田 昇治	ながた しょうじ
獅子第 1	ししだいいち	前頭 治夫	まえがしら はるお
獅子第 2	ししだいに	永田 肇	ながた はじめ
獅子第 3	ししだいさん	黒崎 隆二	くろさき りゅうじ
獅子第 4	ししだいよん	辻 倉幸	つじ くらゆき
根獅子第 1	ねしこだいいち	松山 稻敏	まつやま いねとし
根獅子第 2	ねしこだいに	山田 徳寿	やまだ とくじゅ
根獅子第 3	ねしこだいさん	山田 正治	やまだ しょうじ
根獅子第 4	ねしこだいよん	山浦 幸則	やまうら ゆきのり
飯良第 1	いいらだいいち	竹田 熊夫	たけだ くまお
飯良第 2	いいらだいに	川渕 賢三	かわぶち けんぞう
紐差第 1	ひもさしだいいち	前川 栄治	まえかわ えいじ
紐差第 2	ひもさしだいに	塚本 勇	つかもと いさむ
紐差第 3	ひもさしだいさん	辻村 敏	つじむら さとし
紐差第 4	ひもさしだいよん	廣田 義幸	ひろた よしゆき
朶の原	へごのはら	小川 新一	おがわ しんいち
深川	ふかがわ	松永 一久	まつなが かずひさ

行政区	よ み	よ み	
迎紐差	むかえひもさし	松尾喜代久	まつお きよひさ
木ヶ津第 1	きがつだいいち	藤田 芳信	ふじた よしのぶ
木ヶ津第 2	きがつだいに	久家 浅雄	くが あさお
木ヶ津第 3	きがつだいさん	平尾 敏和	ひらお としかず
木ヶ津第 4	きがつだいよん	佐々木道夫	ささき みちお
大川原	おおかわら	遠藤 始	えんどう はじめ
赤松	あかまつ	山口 正夫	やまぐち まさお
草積	くさづみ	林 恭三	はやし きょうぞう
石原田	いしはらだ	森崎 吉隆	もりさき よしたか
木場	こば	本山 勝成	もとやま かつなり
田崎	たさき	山頭 久義	やまがしら ひさよし
神鳥	かんどり	前田 晴夫	まえだ はるお
宝亀第 1	ほうきだいいち	大石 典史	おおいし のりふみ
宝亀第 2	ほうきだいに	横山 一夫	よこやま かずお
宝亀第 3	ほうきだいさん	藤原 康広	ふじはら やすひろ
宝亀第 4	ほうきだいよん	村川 健治	むらかわ けんじ
上中津良	かみなかつら	林 良次	はやし りょうじ
下中津良	しもなかつら	里美 保規	さとよし やすのり
敷佐	しきさ	萩田 浩喜	はぎた ひろよし
猪渡谷	いとや	松永 尚志	まつなが ひさし
堤	つつみ	松下 直重	まつした なおしげ
神船	しぶね	山下 満義	やました みつよし
津吉中央	つよしちゅうおう	小値賀 渡	おじか わたる
津吉元	つよしもと	吉田 博己	よしだ ひろみ
中山	なかやま	岩田 武徳	いわた たけのり
鮎川	あゆかわ	烏山 努	からすやま つとむ
大佐志	おおざし	小川 靖文	おがわ やすふみ
田代	たしろ	宮本 路雄	みやもと みちお
神上	かみあげ	森 米行	もり よねゆき
前津吉浜	まえつよしはま	竹藤 和美	たけふじ かずみ
前津吉浦	まえつよしうら	青崎 光國	あおさき みつくに
船木	ふなぎ	木村 時夫	きむら ときお
早福	はいふく	江口 政次	えぐち まさつぐ
大志々伎	おおしじき	西 政夫	にし まさお
志々伎浦	しじきうら	福田 詮	ふくだ あきら
志々伎岡	しじきおか	竹山 清次	たけやま せいじ
肥	こえ	川久保梅之	かわくぼ うめゆき
船越	ふなこし	田中 新規	たなか しんき
向月	こうげつ	藤澤 哲也	ふじさわ てつや
野子	のこ	関山 朗	せきやま あきら
宮の浦	みやのうら	西村 光洋	にしむら みつひろ
高島	たかしま	柴山 優兒	しばやま ゆうじ
生月地区			
御崎	みさき	松田 充順	まつた みつよし
壱部	いちぶ	石川 隆雄	いしかわ たかお
堺目	さかいめ	末永 武好	すえなが たけよし

行政区	よ み	よ み	
元触	もとふれ	田渕 俊雄	たぶち としお
浦北	うらきた	濱崎 壽利	はまさき かずとし
浦南	うらみなみ	後藤 潔	ごとう きよし
山田	やまだ	塚本 雅英	つかもと まさひで
館浦浜	たちうらはま	戸田 幾嘉	とだ いくよし
館浦屋敷	たちうらやしき	西澤 安廣	にしざわ やすひろ
館浦潮見	たちうらしおみ	川渕 洋海	かわぶち ひろみ
田平地区			
日の浦	ひのうら	森田 正生	もりた まさお
野田	のだ	中西 正人	なかにし まさと
永久保	ながくぼ	長嶋 正彦	ながしま まさひこ
大崎	おおさき	志賀 勉	しが つとむ
釜田	かまた	宮木 大人	みやき ひろと
大久保	おおくぼ	柴田 俊朗	しばた としお
山内	やまのうち	久原 鐵男	くばら てつお
平戸口	ひらどぐち	安河内 毅	やすこうち たけし
永田	ながた	森 喜一郎	もり きいちろう
坊田	ぼうた	松永 盛明	まつなが もりあき
小手田	こてだ	山口 廣俊	やまぐち ひろとし
米の内	こめのうち	石井 岩夫	いしい いわお
東荻田	ひがしおぎた	太田 正喜	おおた せいき
西荻田	にしおぎた	尾崎 安孝	おざき やすたか
南荻田	みなみおぎた	今村 國男	いまむら くにお
下寺	しもでら	中村 正利	なかむら まさとし
生向	いけむこ	山口 敏昭	やまぐち としあき
外目	そとめ	安田 豊	やすだ ゆたか
以善	いよし	岡 斉	おか ひとし
万場	まんば	岩坪 泰祐	いわつぼ たいすけ
田代	たしろ	藤本 治正	ふじもと はるまさ
古梶	ふるかじ	冠 伊佐男	かもり いさお
深月	ふかつき	浦瀬 量	うらせ はかる
下里	しもざと	森 逸雄	もり いつお
上里	かみざと	筒井 清幸	つつい きよゆき
岳崎	たけざき	林 幸	はやし みゆき
福崎	ふくざき	吉福 弘実	よしふく ひろみ
小崎	こざき	島本 幸雄	しまもと ゆきお
上亀	かみがめ	松本 恵	まつもと めぐみ
下亀	しもがめ	小川 壯明	おがわ たけのり
大島地区			
西神浦	にしこうのうら	永田 郁郎	ながた いくろう
東神浦	ひがしこうのうら	平松 康則	ひらまつ やすのり
前平	まえびら	末吉 唯雄	すえよし ただお
西宇戸	にしうど	山村 茂巳	やまむら しげみ
大根坂	おおねざか	白石 武見	しらishi たけみ
的山浦	あづちうら	石見 清一	いわみ せいいち
的山在	あづちざい	平松 重幸	ひらまつ しげゆき

健康・福祉

いきいき通信

health and welfare information

vol.46

あなたの**血圧値**や**高血圧**の**危険性**についてご存知ですか？

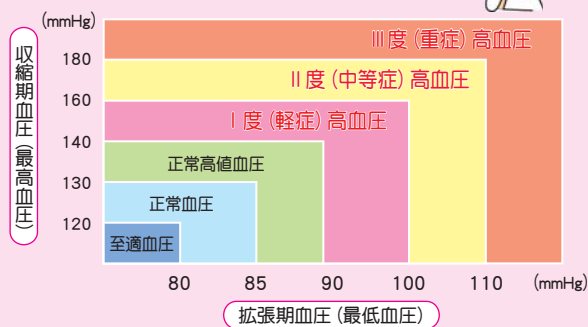
皆さんは高血圧について、「高血圧だけど、歳をとったら血圧は高くなるのがあたりまえ!」「よく聞く病気なので、大した病気ではない!」などと思いませんか？2012年国民健康・栄養調査によれば、日本人では40～74歳の人のうち男性は約5割、女性は約3割が高血圧といわれています。また、高血圧はサイレントキラー（静かなる殺人者）とも呼ばれているように、症状を自覚しづらく、気付いたときには致命的な病気が進行している可能性があります。普段から自分の血圧値を知り、適正血圧を維持することが健康づくりの基本です。まずは、家庭や外出先でも血圧を測る習慣をつけましょう！

■お問い合わせ 保健センター ☎57-0977

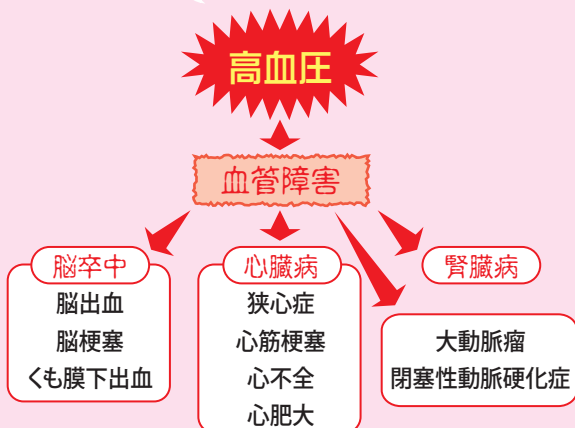
血圧について

心臓は、ポンプのように血液を血管へと押し出しています。この際、血液が血管の中を通るときに血管にかかる圧力のことを血圧といいます。血圧は心臓から送り出される血液の量（心拍出量）と、血管の硬さ（血管抵抗）によって決まります。血圧を測定すると2つの値が記録されます。心臓が収縮して血液を押し出した瞬間は、血管に一番強く圧力がかかります。これが収縮期血圧（最高血圧）といえます。そして、収縮した後に心臓が広がる（拡張する）ときには、圧力が一番低くなります。これが拡張期血圧（最低血圧）です。収縮期血圧と拡張期血圧のどちらも高くても、高血圧といえます。

高血圧の診断基準



高血圧から起こりやすい病気とは



平戸市の現状と高血圧予防のために

平戸市の現状

平成24年度の特定健診の結果を見ると、県内の市町と比べ、本市は高血圧の人の割合が高くなっています。

	平戸市	長崎県	県内順位
至適血圧 ～正常血圧	36.5%	43.4%	—
正常高値血圧 ～軽症高血圧	53.9%	49.5%	フースト1位
中等症高血圧 ～重症高血圧	9.5%	7.0%	フースト2位

【平成24年度 平戸市国民健康保険 特定健診(法定報告)より】

高血圧予防のために

生活のポイント

- 1 定期的に血圧を測定する
- 2 肥満を防止する
- 3 定期的に運動をする
- 4 心身のストレスや過労を避ける(ストレス解消)
- 5 生活リズムを整える
- 6 禁煙する

食事のポイント

- 1 塩分を取り過ぎない
(高血圧でない人は、男性は1日9g、女性は7.5g未満)
(高血圧の人は1日6g未満)
- 2 脂質を取り過ぎない
- 3 アルコールはほどほどに
- 4 外食やファーストフードの利用に注意する

年に1度は健診を受け、自分自身の体の総点検をしましょう!

■寄附金の状況

年 度	件 数	金 額
平成20年度	37件	1,454,000円
平成21年度	28件	2,400,000円
平成22年度	30件	1,248,000円
平成23年度	24件	845,000円
平成24年度	36件	1,077,000円
平成25年度	1,467件	39,108,000円
合 計	1,622件	46,132,000円

ふるさと納税制度とは、「ふるさとを大切にしたい」「ふるさとの発展に貢献したい」「大好きなまちを応援したい」という気持ちを形にしようとするもので、ふるさとなどの自治体へ寄附を行った場合、確定申告を行うことにより、現在住んでいる自治体に納める住民税などが軽減される制度です。

本市でも平成20年度から「やらんば!平戸応援寄附金」の名称で左表のとおり多くの皆さんから寄附金をいただいています。

ふるさと納税って何？

寄附金は何に使われるの？

この「やらんば!平戸応援寄附金」は、平戸市総合計画の「やらんば燦プロジェクト」で設定している3つのプロジェクトに活用しています。

- ①輝く人づくりプロジェクト
 - ・地域づくりの人材育成事業
 - ・産業を担う人づくり
 - ・社会教育の充実など
- ②宝を磨き活かすプロジェクト
 - ・文化遺産の保存、継承、活用
 - ・「世界遺産」登録の推進
 - ・地場産品のブランド化など
- ③ずっと住みたいまち創出プロジェクト
 - ・企業立地などの推進
 - ・地域ぐるみの子育て支援
 - ・消防、救急救命体制の充実、強化など

寄附をすると平戸市の特産品がもらえます

「やらんば!平戸」応援寄附金に寄附すると、住民税などの軽減のほか、



▲乳幼児の交通面における安全の確保、子育て支援の充実のために、チャイルドシート10台を購入しました。

○チャイルドシート(ベビーシート)購入事業

■ずっと住みたいまち創出プロジェクト

「やらんば!平戸」応援寄附金(ふるさと納税)の平成25年度の活用状況は次のとおりです。

平成25年度の活用状況

寄附額に応じて平戸市の特産品をもらうことができます。
※ただし、平戸市民は対象外となります。



▲子育て支援の充実のために、貸出用ベビーベッド10台を購入しました。

○すくすく赤ちゃん事業(育児用品貸出事業)

今後もみなさんの応援を
お待ちしております

■お問い合わせ
企画財政課企画統計班
TEL内線2338

今年度も、応援寄附金を活用する事業を予定しています。ぜひ、市外や県外の知人、友人などに「やらんば!平戸」応援寄附金(ふるさと納税)をご紹介ください。

「やらんば!平戸」応援寄附金(ふるさと納税)を活用しました

この事業を通して得られるもの

留学中は、オランダの家庭へホームステイし、家族と共に生活することによって、学校では学ぶことができない文化や習慣などの日常生活を体験し、期間中の会話は日本人もオランダ人も英語を話すことで、英語力およびコミュニケーション能力の向上を目指します。

日本を紹介するプレゼンテーションでは、日本の文化(節句などの行事を紹介)やダンスを披露し、特にダンスは好評で、両国の生徒全員で踊り、観覧の保護者から大きな声援が上がっていました。学校の外では、市役所へ表敬訪問しました。また、老人ホームでのボランティア活動では、入所者に優しく接する姿に文化は違っても変わらず敬老の気持ちを感じました。平戸とも縁のあるVOCの帆船復元施設では、当時の製造法による帆船に乗船し、海外貿易について学ぶことができました。

オランダ訪問にあたり、各学校やNWH市関係者、保護者の皆様には多大なるご苦勞を掛けましたが、異文化を知ること、自国の文化を知り、国際的な視点から日本を見ることを学びました。

この2週間で一番印象に残ったことは「言葉の壁」です。学校でのプログラム中や、平戸での受け入れ時は、いつでも日本語に接することができました。

しかし、ホームステイ先では日本人は私ただ一人です。オランダ語や英語ばかりで、日本語は「ありがと」「や」「いただきます」など、簡単な単語以外は聞くことはありません。それに、いつ自分に話が振られるのかわからないため、いつも耳をたてて話を聞いていないといけません。しかも、話すときはただ教科書で習った文法だけを使っても、簡単な内容の薄い話になってしまいます。

コミュニケーションをとるのはすごく難しいのですが、自分の考えが相手に伝わったときは、胸がいっぱいになるくらい嬉しかったです。



**ノールトワイケル
ハウト市滞在記**
「交流事業を振り返って」
平戸高校 藤原 朋佳

留学する前は留学、海外、飛行機と全てが初めてだったため、とても緊張していましたが、オランダに着いて半年ぶりにパートナー達に再会した途端、とても嬉しくテンションが上がりました。ホームステイ先の家族はとても優しく、安心してました。

ホームステイ先では、家の天井の高さにもびっくりし、晩ご飯で出たソーセージは今まで見た中で、最大級の大ささだったためすごく驚きました。また、オランダの学校の大きさや、きれいな外観に驚きました。



「短期留学をしてみても」
北松農業高校 田中 景

幼いころは、将来、海外で災害時などに国境を越えて駆けつける看護師になりたいと思っていましたが、英語があまりできないので諦めていました。

しかし、このプログラムで話したことが伝わったり、聞き取れたりして少し自信がついたので、幼い頃の夢に向かい、目標とする大学に挑戦しようと思います。

私が一番感動したのは、人と人との絆の深さです。兄妹はもちろん家族全体の仲の良さに驚き、すごく素敵な国だなと思いました。

パートナーのママが「私達はあなたの第2の家族よ」と言ってもらえたときは本当に嬉しかったです。別れる際に「またここにおいでね、いつでも来ていいからね」と言われ涙が止まりませんでした。

私の第2の家族の元に、もう一度帰ることが、これからの私の夢です。



「交流事業を振り返って」
猶興館高校 川口 真菜

アムステルダムでは、アンネ・フランクの隠れ家での生活を知り、生活面では、スーパーの大きさや買い物のシステムの違い、趣のある町並みを体験しました。

英語が喋れなくても、単語を一つ一つなげるだけで、ある程度コミュニケーションがとれること、また文化や食べ物の違いや、オランダの友達との交流のことなど、この2週間で経験したことは必ず将来に役立つと思います。

Broaden Your Horizons

～視野を広げよう～



2014.3.3～3.15

**オランダ王国 ノールトワイケルハウト市
姉妹都市交流事業(青少年訪問団) 第2期生**

オランダ国立博物館前にて

第2期生リーウエンホルスト 中学校短期留学レポート

この事業は、平成23年9月18日オランダ王国ノールトワイケルハウト市(以下NWH)との姉妹都市締結を契機に平成24年度からスタートし、高校生を相互派遣し短期留学(約2週間)という形で平戸の将来を担う子どもたちの国際的な視野を広げることを目的として実施しています。

期待に胸膨らませて 初めてのオランダへ

3月3日から15日まで13日間の日程で、市内高校に在学している12人(男子6人・女子6人)と随行員を含めた15人の訪問団でオランダを訪問しました。

留学中は、各パートナーの家庭にホームステイし、市内にあるリーウエンホルスト中学校へ自転車通学しました。道は平坦で、自転車専用道路もありましたが、大きくて普段乗り慣れない自転車に苦勞する生徒もいました。

学校では、歴史や生物、音楽など留学独自の教育プログラムを中心に勉強し、また、パートナーが普段受けているオランダの授業にも参加しました。



オランダ国立博物館前公園にて



オランダ国立博物館見学



市長表敬訪問

自然歴史博物館にて



この交流で得られた経験を生かして

～第1期生からの手紙～

「オランダ交流事業を通して」 第1期生 堀江 光貴 さん

私が、オランダ交流事業に参加して1年が経ちました。あのときの経験は、今でも自分の中で大きなものとなっています。

私は、京都で大学生活を送っていますが、最初は見知らぬ土地で、周りに知り合いがないのでとても不安でした。大学に入学すると、自分と同じ全国各地から集まった同級生がたくさんいます。今までの私なら、自分から話しかけることができなかったと思います。しかし、私は、オランダ交流事業を通して自分から相手にコミュニケーションをとることを学びました。ですから、自分から話しかけて仲良くなることができました。オランダ交流事業の経験があったからこそ、今の楽しい大学生活があるのだと思っています。

交流事業に参加したことで、今までの自分の考え方や性格を良い方向に変えることができました。大学を卒業したら平戸に戻り、私に多くの貴重な経験を与えてくださった人や、支えてくださった人に、恩返しできるように頑張りたいと思います。

「この交流が末永く続くように」

「平戸ノールトワイケルハウト法人」は平戸とノールトワイケルハウト市民の交流促進のために活動している市民団体です。

近年、国際化が進む中、人と人とのコミュニケーションと文化交流が非常に重要となっていますので、外国の考え方と習慣を理解することや、コミュニケーション能力がこの世の中で不可欠なスキルになっています。

物の輸出入だけではなく、お互いの社会と文化の違いや共通点などを勉強し、支えあうことが大事だと考え、市民交流を行っています。

現在行っている高校生短期留学は、大きな成功を得ています。オランダの生徒と日本の生徒の心がひとつとなり、強い絆が生まれました。参加生徒はもとより、教員、スタッフも一生忘れられない経験となっています。

ホームステイ先では素晴らしいおもてなしを受け、受け入れをとおして、両国のご家族

ノールトワイケルハウト

より、お便りが届きました

たのでご紹介します!



平戸・ノールトワイケルハウト法人
副会長

BART DE HAAS air mail

バルト・デハース さん

も貴重な経験ができたと思います。参加した生徒とご家族は、いつの日か再会したいと願っており、この交流が将来へと末永く続くことを確信しています。

これからも「平戸・ノールトワイケルハウト法人」は、多くの平戸の若者をノールトワイケルハウト市に迎えることが出来るように頑張っていきたいと思っています。

実際に、必死に英語を聞き取り、相手に伝えようとする気持ちが、コミュニケーション能力を向上させ、いつの間にかうまく会話できるようになりました。英語が得意ではない生徒も、必死に相手に伝えようと努力することで、学習意欲が向上し、生徒全員が英語を勉強したいという気持ちに変わりました。

生徒自身の成長もありますが、ホストファミリーが自分の家族のように暖かく受け入れてくれたことにより、これまで遠慮がちで消極的だった生徒も、徐々に積極的な行動や会話が出来るようになりました。

平戸で受け入れる際は、市内各高校(平戸・北松農業・猶興館高校)でのプログラムや、家庭料理、風景など、平戸や日本の文化をオランダ人パートナーと共に体験することにより、平戸の魅力の再発見や、家族の絆を考える絶好の機会になります。

また、各校の生徒が参加することで、情報交換ができ、将来の目標がより具体的になるケースもあります。

さらに、本格的な留学で再度来日が決まった生徒もいます。

このように、少しずつではありますが、交流の輪が広がっています。

江戸時代から現在 そして未来へ

平戸とオランダの関係は、1609年に日本で初めてオランダ船が平戸港に入港したことから始まり、その後、オランダ商館が設立されるなど、友好な関係が現在まで続いています。

このような背景から、平成23年に平戸オランダ商館1639年築造倉庫が復元され、さらにNWH市との姉妹都市締結を契機に、新たに平戸からオランダや世界と交流すべく、高校生の留学プログラムを企画しました。

この事業は、「将来を担う少年たちに大きな夢と希望を与えたい」との思いで実施しています。昔から国際貿易で栄えた平戸だからこそ、日本と海外の文化や経済交流の架け橋となるような、より視野の広い人材に育ってほしいと願っています。

【第3期生の募集】

募集人員 12人(男女6人)

対象者

市内に住所を有する

高校1・2年生(市内の

高校に在学している人)

応募締切

平成26年5月16日

(各学校へ提出)

お問い合わせ

文化交流課交流推進班

Tel内線5578



別れの朝全員集合



別れの朝①



国立自然史博物館で生物学習



チューリップ球根会社見学



美術の授業



音楽の授業



老人ホームでのボランティア



美術の授業



VOC帆船復元施設での鍛冶屋体験



グラウンドでのオブジェ作り



レストランでの昼食



広報ちとせ 平成26年5月号 20



別れの朝②



古館のピロウ自生地
平戸島の北部、国史跡平戸和蘭商館跡から北に数分、平戸瀬戸に面し、黒子島を見ることが出来る



眺望絶景の地である民家の後ろに当たる急斜面地に、数百年を経たピロウが自生しています。
一帯は大久保町古館とよばれ、古くより平戸松浦家に関する館があったとされる場所です。ピロウは亜熱帯に生息する植物で、平戸も北限の一つとされます。温暖な自然がはぐくんだ自生地は地域の植生を知るためには貴重な群落といえます。

文化財DATA

- 名 称 古館のピロウ自生地
- 種 別 県指定天然記念物
- 指定年月日 昭和31年4月6日
- 所有者 個人
- 所在地 平戸市大久保町

県指定天然記念物 平戸の天然記念物 X

Vol.77

平戸市中の浦のソテツ群落

平戸島の北部、田助に向かう東海岸部に、いづごろかはわかりませんが、蘇鉄ヶ浦とよばれ、多くのソテツが自生する場所があります。大きなソテツは樹齢300年をこえていると言われる個体もあります。ここは平戸松浦藩の家老熊沢大善の屋敷があったと伝えられています。

ソテツは南方系の植物であり、その種は平戸がこの地域と貿易で頻繁に行き来していたことから運ばれてきたのではないかと考えられています。浦の町にあるソテツももともとは貿易商の庭にあったと伝えられています。

平戸のソテツは樹齢はもちろん古くはありますが、それだけではなく貿易の歴史を物語る貴重な植物といえます。

文化財DATA

- 名 称 平戸市中の浦のソテツ群落
- 種 別 県指定天然記念物
- 指定年月日 昭和27年5月13日
- 所有者 個人
- 所在地 平戸市大久保町



としょかん みんなの図書館

このほかにもたくさんの新着図書があります!!



『おいしい歳時記』
出版社／オレンジページ
出版年／2014.4月

時代の変化とともに薄れつつある四季折々の和の歳時記。そのレシピを、行事の由来や成り立ちとともに紹介した一冊です。昔ながらの行事食を知るきっかけにもなります。古きよきニッポンをぜひ、おうちで味わってみませんか。

平



『こどもたちへ』
文／まど みちお、絵／ささめや ゆき
出版社／講談社
出版年／2014.3月

今年2月、104歳で他界した、まどみちおさん。84歳のとき母校の子どもたちにあてて送った手紙が本になりました。童謡「ぞうさん」など数々の名作を世に送り出し、いつも大切なことを子どもたちに伝え続けた詩人の魂の言葉に心がふるえます。

永田大



『家族でおでかけ九州 '14-'15』
出版社／昭文社
出版年／2014.4月

今度の休みは、どこへでかけますが。家族ででかけるおすすめのスポットが盛りだくさんに紹介されています。エリア別に見やすいのも特徴です。本誌一冊で、九州のおでかけ対策はばっちりです。

平田



『ぎゅうぎゅうぎゅう』
文／おーなり由子
絵／はた こうしろう
出版社／講談社
出版年／2014.3月

お母さんとの「ぎゅう」、おふとんへの「ぎゅう」、ぬいぐるみを「ぎゅう」。子どもたちは「ぎゅう」が大好き。子どもとのスキンシップは、きっと大人も大好き。おーなり由子・はたこうしろう夫妻の子育て経験から生まれた、すてきな絵本です。

南



『あのとき、この本』
編／「この絵本が好き！」編集部
漫画／こうの史代
出版社／平凡社
出版年／2014.3月

「ぐりとぐら」や「からすのパンやさん」など、だれもが知っているおはなし。「あのとき」に読んだ思い出の絵本がこの一冊に綴られています。あなたの思い出の絵本は何ですか。ほっこり心が温まる絵本たちにたくさん出会える一冊です。

大



『明日は海からやってくる』
作／杉本りえ
絵／スカイエマ
出版社／ポプラ社
出版年／2014.4月

離島に生まれ漁師を目指す竜太と都会から転校してきた灯子。「わたしは、この島をきらいになるわけじゃないよ。ここは竜太の島だもん」二人の思いをみずみずしく描き、自然と向き合って生きる人間の姿と、命の問題を考えさせてくれる感動作です。

生

※平：平戸図書館 ※永：永田記念図書館 南：南部公民館図書室 生：生月支所図書室 田：田平町中央公民館図書室
大：大島村公民館図書室

～図書館からのお知らせ～

平戸・永田記念図書館開館時間：午前10時～午後6時(金曜日午前10時～午後7時)

平戸図書館 ☎22 - 4017

◎休館日／6日図、13日図、20日図、25日図、27日図

●5月の主なもよおし●

- おはなし会／毎週土曜日 午後2時～ 平戸図書館
- 赤ちゃんおはなし会／14日図 午前10時30分～ 北部公民館 和室(大)

■図書館ホームページ■

インターネットを使って図書館の情報を見るができます。

◎パソコンから
URL <http://www.hirado-libraries.jp/>

◎携帯電話から
携帯電話のバーコードリーダーで右のQRコードを読み込んで簡単にアクセスできます。



永田記念図書館 ☎28 - 0128

◎休館日／6日図、13日図、20日図、25日図、27日図

●5月の主なもよおし●

- おはなし会／3日図・4日図・5日図・10日図・17日図・31日図 午後2時～ ふれあいセンター児童室
- 子ども読書の日おはなし会／24日図 午前10時～ ふれあいセンター会議室

南部公民館図書室 ☎27 - 0047
生月支所図書室 ☎53 - 2111
田平町中央公民館図書室 ☎57 - 0207
大島村公民館図書室 ☎55 - 2985

子育て応援コーナー おひさま

「おひさま」は、平戸で子育てするパパやママを応援するコーナーです。このコーナーでは、育児に役立つ情報を提供します。また、親子で遊べる場所や、親子で参加できる講座など、市民の皆さんからお寄せいただいた情報もお知らせします。

子育てサークル なかよしクラブ

平戸市社会福祉協議会 2 階の広いスペースを使って、おもちゃやすべり台などで自由に遊べます。
お弁当を持参して、ママ同士でおしゃべりしたり、お茶会をしたりしてのんびり過ごしませんか？
参加する時間、帰る時間も自由ですので、気兼ねなくお子さんと遊びに来てください！
皆さんのお越しをお待ちしています。

- と き 5月20日(火)
午前10時30分～午後2時30分
(※以後月1回火曜日に開催予定)
○ところ 平戸市社会福祉協議会 2 階
○お問い合わせ 平戸市社会福祉協議会
☎22-2180



子育て情報をお寄せください

市民の皆さんからの「子育て」に関する情報を紹介します。「親子で楽しめるイベント」や「講座の案内」などを、広報ひらど編集室までお寄せください。
※掲載できる枠に限りがあります。お寄せいただいた情報は必ずしも掲載とは限りませんのでご了承ください。
【あて先】 ☎859-5192 広報ひらど「おひさま」コーナー
Eメール kouhou@city.hirado.lg.jp FAX 22-5178



投稿締切は
5月15日
木

写メってみんね。

あなたが撮った写真を広報紙に。
読者の皆さんが撮った写真を紹介するコーナー「写メってみんね。」では、毎回テーマを決めて、それにまつわる写真を投稿していただきます。投稿は簡単。カメラや携帯電話、スマートフォンで撮影した写真を、広報ひらど編集室に送るだけ。メールや郵便でお気軽にお送りください。投稿をお待ちしています。

今月のお題

「5月といえば」

皆さんは、5月といえば何を思い浮かべますか？ゴールデンウィークやこいのぼり、柏餅など、皆さんが「5月といえば」でイメージする素敵な写真をお送りください。

投稿する写真を忘れずに添付して、

- 投稿者の氏名(ふりがな) 年齢・性別
 - 投稿者の住所
 - ペンネーム
 - 写真のタイトル
 - 写真の説明(40文字程度)
- を記入して、Eメールか郵便でお送りください



■Eメールで投稿

kouhou@city.hirado.lg.jp
宛にメールを送信。



■郵便で投稿

〒859-5192 (住所不要)
平戸市役所 広報ひらど
「写メってみんね。」係
※プリント写真は「Lサイズ」または「はがきサイズ」でお送りください

市民のひろば Citizen's Plaza

このコーナーは、広報ひらどの読者の皆さんとつくるページです。「写メってみんね。」の投稿写真は、こちらで紹介します。
広報ひらどへの感想や、身近な出来事などの声もお寄せください。



△4月9日、平戸小学校の入学式で、平戸市交通安全員の会平戸支部平戸部会から新入生59人にベチューニアの花苗が贈られました。

写メってみんね。4月のお題は「春うらら♪」でした



PN YU-K Iさん(30代男性)
タイトル ニドザキサクラ

▲亀岡公園でニドザキサクラがきれいに花咲いていました。とってもきれいでしたよ！

【編集室より】美しく咲き誇る平戸のニドザキサクラ。とてもきれいですね！



PN いつきママ(20代女性)
タイトル 春はやっぱり桜でしょ

▲お天気が良い日に、田平公園にお花見に出かけました！桜がたくさん咲いていてきれいでした。

【編集室より】にっこり笑顔と桜のベストショット！見ていて癒されますね～♪



【編集室より】春といえば新茶の季節。4月20日、千光寺(木引町)にある栄西禅師が中国から持ち帰った茶の種をまいたとされる日本最初の茶園「富春園」で茶摘みが行われました。
この日はあいにくの天気となりましたが、地域の皆さんなどが参加し、もえぎ色の新芽を一つずつ丁寧に手摘みしていました。



☆まちの話題!Photoコーナー

桜を楽しみながら

▶4月6日、県立田平公園で「さくらまつり」のイベントが開催されました。平戸口社会館の園児によるわんぱく太鼓の演奏のほか、フリーマーケットや野点実演などもあり、会場は大いににぎわいました。



平戸瀬戸市場で販売

▶4月19日、平戸瀬戸市場で「平戸本まぐろ『極海一番』」の平戸瀬戸市場での販売を記念して解体ショーが行われました。今回は、44kgの「極海一番」が解体され、多くの見物客でにぎわいました。



皆さんからの情報をお待ちしています！

Topics

地域伝統文化功労者表彰受賞

3月3日、長崎県庁で生月勇魚捕鯨保存会(会長 益富哲朗)に対する「地域伝統文化功労者表彰」の伝達式が行われました。同賞は国内で伝統芸能の継承普及など、文化振興に功績のあった個人や団体の表彰を目的に設立されたものです。生月勇魚捕鯨保存会は、益富捕鯨の中で歌われてきた鯨唄を継承するため、昭和40年に結成以来、数多くの公演に参加するとともに、地元の小中学生を対象とした総合学習にも積極的に協力しています。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします



Happy Birthday

VOL.24



ちば ももな
千葉 萌々那ちゃん 2歳
古江町

2歳のお誕生日おめでとう☆お姉ちゃんと仲良く、いつも笑顔で元気に大きくなってね♪

from ♡洋樹さん・♡みゆきさん



まきやま あずさ
牧山 杏咲ちゃん 1歳
田平町

1歳のお誕生日おめでとう☆たくさん笑顔ありがとう。スクスクと育ってね*(^o^)*

from ♡松吾さん・♡睦美さん



ふくだ えいじ
福田 衛二くん 1歳
志々伎町

お兄ちゃんとお姉ちゃんと仲良く大きくなってね！

from ♡竜也さん・♡渚さん



よしおき るき
吉岡 瑠綺ちゃん 4歳



きむら ゆうな
木村 優那ちゃん 1歳



さんとくや はやと
三徳屋 颯斗くん 1歳



たわらや れいじ
俵屋 礼治くん 3歳

5月生まれのみなさんお誕生日おめでとうございます。にっこり笑顔の花がたくさん咲きました！ 編集室より

募集しています

大募集！「まちのひとびと」へあなたも投稿しませんか？

「クラブ紹介」

スポーツ団体や芸能団体など、平戸のまちで活躍するさまざまな団体を紹介します。私たちの活動を紹介して欲しいなど、掲載を希望する団体は広報ひらど編集室までご連絡ください。

6月
生まれ
募集中

Happy Birthday 投稿募集！

発行月に誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。投稿締切は5月15日
おめでとうメッセージ付きの掲載は先着3人まで。発行月前の15日までにお願いします。

投稿方法 写真、お子さんの氏名（ふりがな）、生年月日、投稿者氏名、住所、電話番号、メッセージを添えて、郵便またはEメールでお送りください。

あて先 〒859-5192 広報ひらどHappy Birthdayコーナー
Eメール kouhou@city.hirado.lg.jp



▲こちらのQRコードからも投稿できます。

パパとママへ。
早めに出してね♪



※メール送信の際は、件名に必ず「6月号Happy Birthday」と入れてください。
※ご投稿いただいた写真は、必ずしも掲載とは限りませんのでご了承ください。
※被写体の承諾については、投稿者の責任となります。

Town's People CLOSE UP!

まちのひとびと

Club Introduction

クラブ紹介

「志々伎ヒューマンネットワーク」 「志々伎町を明るく元気に！」



「志々伎ヒューマンネットワーク」は、地元の人たちと楽しく触れあいながら元気ある志々伎町にしたいとの思いで、平成23年4月1日に設立し、志々伎町を中心に活動しています。現在では、月2回、「志々伎ふれあい会館」で気軽にコーヒーなどを飲めてくつろげる空間「カフェうさぎ」の開催や、月1回朝市を開催し、手作りの弁当や惣菜を販売するなどの活動を行なっています。また、4月には志々伎町で取れた食材を使い、調味料も手作りで作った料理を提供する「古民家ひらまつ」をオープンし、素朴でおいしい田舎の味を、地元の人や観光客など幅広く提供していきます。私たちは、志々伎町のみならず平戸を元気にしたいと思う人を募集しています。私たちと一緒に志々伎町から発信して、平戸を元気で明るい街にしましょう。



活動DATA

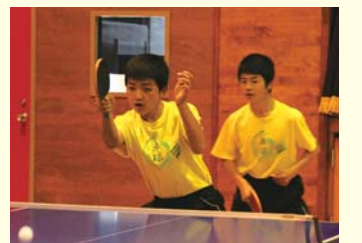
活動日／不定期
活動場所／志々伎町内
対象者／どなたでもOK
連絡先／☎27-0370（代表）
会員数／19人
代表／松瀬 てつ代さん（志々伎町）

「度島中学校卓球部」 「全九州中学生卓球小国大会では、優勝目指して頑張ります！」



僕たちは、技術力向上のため、自分たちで練習メニューを考えながら、全員が一生懸命部活動に取り組んでいます。チームの特長は、みんな明るく、どんなことでも協力して乗り越える団結力があることです。ほとんどのメンバーが中学生になってから本格的に卓球を始めましたが、毎日1,000回以上素振りなどをして今のレベルまで実力を伸ばすことができました。練習中は、ミスが出ないように打ち方を考えながら決定力のあるボールが打てるように頑張っています。また、普段からメリハリをつけて行動することと、勉強も頑張るように心がけています。

僕たちは、5月4日・5日に熊本県小国町で行われる「第35回全九州中学生卓球小国大会」に出場します。この大会で、「長崎県に度島あり」と知ってもらえるよう優勝目指して頑張ります！



活動DATA

校長／迎 和人 先生
顧問／昌子 久志 先生、岩永 拓也 先生
中山 早希 先生、石田 翼 さん
部長／古川 剛志 さん（3年生）
部員数／11人

不動産公売物件一覧

番号	公売財産、見積価額および公売保証金	
26 平 1	所在:大石脇町字猫石【中央土地改良区所属】	
	地番:474番 地目:田 地積:1,308㎡	
	見 450,000円	保 50,000円
26 平 2	所在:田平町小手田免字坊田【地役権設定あり】	
	地番:1173番 地目:田 地積:923㎡	地番:1174番1 地目:田 地積:886㎡
	見 770,000円	保 80,000円
26 平 3	所在:船木町字宮ノ後	
	地番:725番 地目:田 地積:678㎡	
	見 290,000円	保 30,000円
26 平 6	所在:紐差町字切ノ木【馬込土地改良区所属】	
	地番:108番1 地目:田 地積:884㎡	
	見 1,200,000円	保 120,000円
26 平 7	所在:東中山町字戸一【津吉土地改良区所属】	
	地番:190番1 地目:田 地積:1,509㎡	
	見 740,000円	保 80,000円

番号	公売財産、見積価額および公売保証金	
26 平 8	所在:東中山町字戸一【津吉土地改良区所属】	
	地番:192番3 地目:田 地積:1,155㎡	
	見 650,000円	保 70,000円
26 平 9	所在:大山町字丸岳	
	地番:423番2 地目:田 地積:890㎡	
	見 940,000円	保 100,000円
26 平 10	所在:大山町字丸岳	
	地番:426番 地目:畑(※現況は田で利用) 地積:1,576㎡(うち山林82㎡)	
	見 1,000,000円	保 100,000円
26 平 11	詳細は、28ページを ご覧ください。	
	見 7,050,000円	保 710,000円
26 平 12	所在:平戸市坊方町字堀田	
	地番:233番1 種目:田 地積:892㎡(うち原野33㎡)	
	見 630,000円	保 70,000円

※ 見 見積価額 保 公売保証金
※写真は、現況と異なる場合があります。

不動産公売を実施します

■お問い合わせ 税務課総務徴収班 ☎内線2542

市では、納税の公平性を確保する観点から、市税の滞納処分として差し押さえた財産(不動産)について、下記のとおり入札による公売を実施します。

公売日および受付時間 ※受付終了後に入札の事前説明を行います	7月2日(水) 午後1時30分～午後2時10分
公売場所	平戸市役所本庁3階会議室
入札開始時間・公売方法	午後2時20分・入札
買受代金納付期限	7月9日(水)午前11時

公売当日に必要なもの
①買受適格証明書 ②公売保証金 ③身分証明書(免許証など) ④印かん ⑤委任状(※代理人が入札する場合のみ) ⑥法人登記簿(※法人の場合のみ)

1. 公売前の準備

①買受適格証明書の取得

農地の公売に参加するためには、買受適格証明書が必要です。買受適格証明を受けるためには、期限までに農業委員会事務局に買受適格証明願などの必要書類を提出する必要があります。

※期限を過ぎると買受適格証明書を公売日までに取得できず、公売に参加できなくなりますのでご注意ください。

農業委員会への必要書類提出期限：第1回 **終了** 第2回 **5月9日(金)** 第3回 **6月10日(火)**

※買受適格証明書についてのお問い合わせ先：農業委員会事務局(☎内線2653)

②買受代金(公売保証金)の用意

公売保証金については、公売当日に受付で一括納付する必要があります。
(入札の結果、買受できなかった場合には、公売保証金はお返しします。)

また、買受決定者は、買受代金を7月9日(水)午前11時までに一括納付する必要があります。

2. その他

- ①地積は公簿上に記載された面積であり、実測と異なる場合があります。
- ②土地改良区に所属する不動産のうち、賦課金などの未納がある場合は、買受人の負担となる場合があります。
- ③耕作中の農地については、今年の収穫物は耕作者または前所有者に帰属します。
- ④土地改良区の賦課金などの未納がある物件については、見積価額算出時に、賦課金などの未納額を差し引いています。
- ⑤公売に関する詳しい内容については、税務課総務徴収班にお問い合わせください。

Pick Up

番号	公売財産、見積価額および公売保証金	
26 平 11	所在:大久保町字神崎上野 地番:326番1802 地目:宅地 地積:1253.84㎡	地番:326番1819 地目:山林(※一部を宅地造成) 地積:692㎡
	所在:大久保町字神崎上野326番1802 家屋番号:326番1802 種類:居宅(平成6年建築) 構造:木造セメント瓦葺平家建 床面積:180.16㎡	和室2・洋室2・DK 納戸・浴室・更衣室 洗濯室・トイレ2
	所在:大久保町字神崎上野326番1819・1802 家屋番号:326番1819 種類:車庫(平成6年建築)【手動式シャッター付き】 構造:鉄筋コンクリート造陸屋根平家建 床面積:14.40㎡	
	見 7,050,000円	保 710,000円



ご注意ください
内壁など一部破損しているところがありますが、現状での引渡しとなります。
購入を希望する人は、詳細確認のため現場にご案内しますので、ご連絡ください。



募集

平戸市民生涯学習講演会を開催してみませんか

■ 生涯学習課生涯学習推進班
☎内線 5165

○募集団体 若干数

○講演内容・時期 自由

※ただし、営利、宗教勧誘、政治的利用を目的としないものに限り

○委託料 上限500,000円

○要件 (次の要件を全て満たすこと)

①市内に本拠地を置くグループ

②300人以上の講演規模

③誰でも無料で参加できること

○応募方法 事業企画書などが必要で、詳しくは、生涯学習課生涯学習推進班にお問い合せください。

ママ友を作って子育ての情報交換をしませんか？

■ 生涯学習課子育て支援班
☎内線 2573

ノーバディーズバーフェクトプログラムは、お母さん同士が子育てについて語りながら自分にあった子育てを見つけていく子育て講座です。

講座には、託児もありますので、お気軽にご参加ください。

○対象者 0歳～5歳の子どもを持つお母さん

○募集人数 10～14人(先着順)

お知らせ

被爆二世の無料健康診断を実施します

■ 福祉課総務班
☎内線 2563

○対象者 県内に住所を有し、両親、または、そのどちらかが被爆者で、昭和21年6月4日以降に生まれた人(両親のどちらかが広島被爆の場合、昭和21年6月1日以降に生まれた人)

※診断を受ける際にかかる交通費の支給はありません。

○申込期限 平成27年2月13日(金)

○受診期限 平成27年2月27日(金)

○申込方法 詳しくは、福祉課総務班、各支所地域振興課、各出張所、または県北保健所(☎573933)にお問い合せください。

耐震・安心住まいづくり支援事業について

■ まちづくり課建築営繕班
☎内線 2297

市では、地震発生時に木造住宅の被害を最小限に抑えるために行う、耐震診断などの一部を助成します。

診断の結果、基準に適合していない住宅を、耐震改修する場合には、その費用の一部についても助成します。

○対象住宅(次の条件を全て満たすこと)

①昭和56年5月31日の建築基準法改正

※今回は、あいちゃん広場のみ。他の会場は、後日お知らせします。

○申込期限 5月14日(水)

○申込方法 電話で福祉課子育て支援班へお申し込みください。

○開催時間 午前10時から正午

子育て支援センター トコトコ (平戸市福祉保健センター内)			子育て支援センター あいちゃん広場 (愛の園保育所内)		
第1回	平成27年	1月13日(火)	第1回	平成26年	5月28日(水)
第2回	"	1月20日(火)	第2回	"	6月4日(水)
第3回	"	1月27日(火)	第3回	"	6月11日(水)
第4回	"	2月3日(火)	第4回	"	6月18日(水)
第5回	"	2月10日(火)	第5回	"	6月25日(水)
第6回	"	2月17日(火)	第6回	"	7月2日(水)
第7回	"	2月24日(火)	第7回	"	7月9日(水)
第8回	"	3月3日(火)	第8回	"	7月16日(水)

公営住宅の入居者を募集します

■ まちづくり課総務住宅班
☎内線 2285

入居を希望する人は、申込書に添付書類を添えて、まちづくり課、または各支所地域振興課にお申し込みください。

○募集戸数 25戸

以前に着工された住宅

②申請者本人が所有し、居住する住宅

③木造住宅で3階建て以下の住宅

○助成の種類と助成額

▼耐震診断 30,800円を助成

▼耐震改修計画 70,000円を上限に助成

▼耐震改修 診断の結果、耐震基準に適合しない住宅の改修工事に対し、工事費の2分の1で、600,000円を限度に助成

○申請締切日 12月26日(金)

平成26年度市内周遊定期観光バスを運行します

■ 観光課観光振興班
☎内線 2275

○とき 平成27年3月29日(日)までの期間中、土・日および祝日に運行
※ただし、ゴールデンウィーク期間(4月26日(土)～5月6日(振・火))、国体開催期間中(10月13日(祝・月)～21日(火))は毎日運行。

○運行回数 1日2便

○運行コース

①平戸のキリシタンの歴史と教会を巡るコース(土曜・午前9時～正午)
②伝統捕鯨とかくれキリシタンの生月島を巡るコース(土曜・午後1時30分～午後4時30分)
③平戸城とアジアの英雄鄭成功ゆかりの場所を巡るコース(日曜・午前9時～正午)

①平戸地区 7戸

②田平地区 6戸

③生月地区 12戸

※詳しくは、お問い合わせください。

○申込期限 5月13日(火)

※郵送でも受け付けます。(必着)

○申込資格 原則として、次の全ての要件を満たしていることが必要です。

①収入が公営住宅法施行令に定められた基準内であること

②住宅に困っていること

③地方税などの滞納がないこと

④暴力団員でないこと(同居人を含む)

⑤特定公共賃貸住宅については、同居または同居しようとする親族があること。

※単身で入居する人は、2k以下の住宅に住むこととなります。(高齢者、障害者などを除く)

○添付書類

①世帯全員の源泉徴収票または所得証明書(平成24年分)

②納税証明書

③住民票謄本

○選考方法 募集戸数を超えた住宅については、抽選により選考します。

なお、抽選会は、5月31日(土)に開催予定です。

※抽選会の開催については、該当者に後日通知します。

【注意】入居決定後に入居を辞退することがないよう、事前に十分検討したうえで申し込みください。

④田平天主堂とオランダ商館を巡るコース(日曜・午後1時30分～午後4時30分)

○集合場所 平戸市観光交通ターミナル内平戸市観光案内所(10分前集合)

○運行経路

①平戸のキリシタンの歴史と教会を巡るコース

平戸港交流広場↓平戸切支丹資料館↓紐差教会↓宝亀教会↓ザビエル記念教会↓平戸港交流広場

②伝統捕鯨とかくれキリシタンの生月島を巡るコース

平戸港交流広場↓生月大橋↓生月町博物館「島の館」↓塩俵の断崖↓大バエ灯台↓サンセットウェイ↓道の駅「生月大橋」↓平戸港交流広場

③平戸城とアジアの英雄鄭成功ゆかりの場所を巡るコース

平戸港交流広場↓平戸城↓鄭成功記念館↓川内峠↓平戸港交流広場

④田平天主堂とオランダ商館を巡るコース

平戸港交流広場↓平戸オランダ商館↓平戸大橋公園↓田平天主堂↓焼罪史跡公園↓平戸瀬戸市場↓平戸港交流広場

※天候や諸事情によりルートや、到着時刻を変更する場合があります。

○利用料金

・高校生以上1,500円
・小中学生500円
・小学生未満無料

4月1日、市内の中心商店街で、高齢者が運転する車に小学生がはねられ、死亡するという大変痛ましい事故が発生しました。

お亡くなりになった児童ならびにご家族に対し、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。市では、現在、平戸警察署などと連携し、再発防止に向けた取り組みを進めているところです。今後は、このような事故を繰り返さないよう、より一層交通安全対策を推進し、交通事故防止を図ってまいります。市民の皆さんも交通マナーを守り、法令順守と交通安全に心がけていただきますよう改めてお願い申し上げます。

平戸市長 黒田 成彦

◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします

Topics

お見事 水産庁長官賞受賞

3月26日、東京都のこけいビルにおいて「第36回全国海の子絵画展」の表彰式が行われ、大島中学校3年の川久保優斗さんの描いた水彩画「祖父母は漁師」が、見事3位にあたる「水産庁長官賞」に輝きました。昨年も2位にあたる「農林水産大臣賞」を受賞しており、2年連続受賞の快挙となります。川久保さんは「人物を描くのが難しかった。今年はぜひ1位の文部科学大臣賞を受賞して、3年連続入賞したいです。」と意気込んでいました。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお回しします

元氣な子どもに誕生

赤ちゃん

保護者

行政区

【平戸地区】

杉山 優琉
もりや ゆうりゅ
森屋 遥斗
もりや はると
鋒屋 佑依
ほしや ゆい
鋒屋 愛依
ほしや あい
白石 うらら
しらishi うらら
山中 俊弥
やまなか しゅんや
松田 悠二
しょうた ゆうじ
大石 颯馬
おおい しやうま
今村 凛音
いまむら りんおん
鴨川 侑奈
かみかわ ゆい
久家 安利
くけ あんり
井元 優愛菜
いもと ゆうあな
畠 漣晟
はた りんせ

田崎 一成
たぶち かすなり
誠二
まこと
幸の浦
かすじ さいし
幸の浦
かすじ さいし
川内浦
かわうち りゅうじ
中の崎
なかつの せき
下大垣
くだおがき
宝亀第2
たからかめだいふた
中の原
なかつの げん
高越
たかこし
早福
はやふく
度島中部
たけしまちゅうぶ
下大垣
くだおがき

【生月地区】

山本 愛来
やまもと あい
吉本 有李
よしもと ゆうり
里美 陽咲
さとみ ひろ

壱部
いちぶ
堺目
さかいめ
山田
やまだ

【田平地区】

岡 裕季
おか ゆうき

知広
ちひろ

小手田
こてだ

【平戸地区】

氏名
年齢
死亡日
行政区

ご冥福をお祈りします

誕生

【平戸地区】

佐々木 スズ子
ささき すずこ
永田 ミセ
ながた みせ
松本 寅一
まつもと とういち
田淵 ケイ
たぶち けい

84歳
3 / 17
98歳
3 / 18
87歳
3 / 19
94歳
3 / 20

大佐志
おおさし
紐差第2
ひもさだいふた
敷佐
しきさ
木場
きば

生月地区				
町田 雅之	まちだ まゆき	62歳	3 / 20	浦の町
崎村 忠	さきむら たかし	59歳	3 / 21	向月
永藤 美佐子	ながふじ みさこ	48歳	3 / 23	薄香浦
田石 武男	たいたし たけお	77歳	3 / 25	津吉中央
田中 豊	たなか とよ	79歳	3 / 25	紐差第1
小山中 テイ	こやまなか てい	93歳	3 / 25	木ヶ津第3
北吉 清之	きたきち きよ	80歳	3 / 28	宮の浦
堀内 タミエ	ほりうち たみえ	92歳	3 / 28	赤松
山浦 武子	やまうら たけこ	57歳	3 / 29	高越
松野 徹	まつの とく	78歳	3 / 30	山中町
三好 雪	みよし ゆき	93歳	3 / 30	田助浦
松本 礼	まつもと れい	28歳	4 / 1	西の久保
柴山 伊重	しばやま いしげ	90歳	4 / 2	志々伎岡
深江 翔太	ふかえ しょうた	10歳	4 / 2	薄香浦
木寺 學	きでら まなぶ	69歳	4 / 2	紺屋町
吉田 カ子	よした かこ	103歳	4 / 3	津吉元
木中 富江	きなか とみえ	48歳	4 / 5	獅子第1
山崎 國生	やまざき くに	94歳	4 / 6	紐差第1
塚本 駿一	つかもと しゅんいち	85歳	4 / 7	木ヶ津第2
本山 ハツ	ほんやま はつ	88歳	4 / 8	宝亀第2
三輪 新次郎	みづは しんじろう	83歳	4 / 9	紐差第2
平野 道子	ひらの みちこ	77歳	4 / 9	猪渡谷
上田 繁幸	うえだ はんき	79歳	4 / 9	神崎
柴山 千夏	しばやま ちんか	42歳	4 / 10	宮の浦
福田 英樹	ふくだ ひで	49歳	4 / 11	山中
上村 茂男	かみむら しげお	90歳	4 / 12	上大垣
馬場 眞佐子	ばば まさこ	90歳	4 / 14	中の原
吉沢 クニ	よしかぜ くに	92歳	4 / 14	神船
川本 和子	かimoto わこ	85歳	4 / 15	川内浦

■図書購入事業寄附金 (敬称略)
○深川町 末永 勇

■平戸市スポーツ推進基金
○紐差町 川村 茂実
○岩の上町 真辺 毅
○岩の上町 横山 久美子
○大川原町 松永 富子
○戸石川町 森 宗隆
○鏡川町 深江 明美
○木ヶ津町 品川 寿子
○岩の上町 白幡 敏夫
○栄の原町 山口 幸子
○船木町 井手口 久美子
○津吉町 山下 よね子
○生月町 松本 正治

で協力ありがとうございました。

西島	前田	牧山	早田	眞浦	山口	池島	【田平地区】			山本	伊藤	小村	村川	山浦	森林	もろよし	浦屋	大浦	梶村	内山	松本
にしじま	まえだ	まきやま	はやた	まうら	やまぐち	いけしま				やまもと	いとう	こむら	むらかわ	やまうら	もりばやし	たにお	きちろう	おおaura	かじむら	うちやま	まつもと
梅子	貞	明	浩	忠夫	コメ	嘉一				近	イネ	ツル	キクエ	俊子	谷男	吉郎	徹郎	つやこ	良信	信義	
うめこ	ただし	あきら	ひろし	ちゅう	たのお	かいち				ちか	イネ	ツル	キクエ	としこ	たにお	きちろう	てつろう	つやこ	りょうのぶ	のぶよし	
(3/16)	79歳	80歳	79歳	76歳	72歳	99歳	71歳				78歳	100歳	95歳	87歳	81歳	85歳	86歳	71歳	87歳	81歳	60歳
4/14	4/12	4/5	4/2	3/31	3/21	3/3				4/13	4/10	4/9	4/3	3/31	3/30	3/28	3/26	3/25	3/22	3/22	
15受分)	日の浦	西萩田	永田	南萩田	野田	生向	下里				浦北	館浦潮見	壱部	浦北	浦南	壱部	浦北	御崎	山田	浦北	浦南

想いをかたちに…
故人と語り、自分を見つめ直す…
お墓は大切な家族の記念碑です。
墓石・記念碑・設計～施工

有限会社 松永石碑店
〒859-5704
長崎県平戸市生月町山田免2331
TEL 0950-53-2816

きてら耳鼻咽喉科医院
TEL:0950-23-8733 FAX:0950-23-8739

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～13:00	○	○	○ ～14:00	○	○	○ ～14:00
15:00～19:00	○	○	—	○	○	—
休診日	日曜・祝日					

平成26年度調理師試験のお知らせ
〒57-3933
○試験日 7月31日(木)
○試験会場 長崎県農協会館
佐世保会場 アルカスSASEBO
諫早会場 ながさき看護センター
○受験資格 中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、厚生労働大臣がこれらの者と同等以上の学力を有すると認め、次に掲げる施設などにおいて2年以上調理の業務に従事した者
①寄宿舎、学校、病院などの施設
(継続して1回20食以上または1日50食以上を調理する施設)
②食品衛生法施行令35条に規定する飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業の施設
○願書の受付期間 6月2日(月)～6月9日(月)まで
○願書の配布および提出先 住所地を管轄する保健所
○受験手数料 6,100円
県では、カネミ油症患者を対象とした健康実態調査を4月から実施しています。現在、県から調査に関する通知が届い

ていない人で、調査にご協力できる人は、直接、県生活衛生課にご連絡ください。
○調査対象 平成26年3月31日までにカネミ油症の認定を受けている人
○受付期限 6月23日(月)
事業主の皆さんへ
長崎労働局職業安定課
〒095-801-0040
平成27年3月新規高校卒業予定者に対する応募・推薦に関する就職慣行につきましては、「平成26年度の応募・推薦方法は、応募・推薦開始日から10月14日(火)までは1人1社制とし、10月15日(水)以降は複数応募・推薦を可能とする。」ことになりました。
1人でも多くの高校生が公平な応募の機会が得られますよう、ご理解とご協力をお願いします。
詳しくは、直接、長崎労働局職業安定課にお問い合わせください。
平成26年度長崎県警察職員採用試験のお知らせ
〒22-3110
○試験職種 警察官I類
男性(一般・武道)
女性(一般)
○試験日 第1次 7月13日(日)
第2次 8月中旬～下旬
○ところ 長崎市
○受験資格 昭和59年4月2日以降に生

まれた人で、4年制大学を卒業した人(平成27年3月31日までに卒業見込みの人も含む)
○受付期間 5月7日(水)～23日(金)
北農成人大学講座のお知らせ
〒57-0512
○開催日 5月17日(土)～10月18日(土)までの土曜日、午前10時から正午まで計9回開催
○ところ 北松農業高校
○講座内容 野菜・果樹・イモ類の管理、菓子類の製造、まゆ玉製作など
○募集人員 30人程度
○実習材料費 5,000円
○申込締め切り日 5月9日(金)
○申込方法 北松農業高校へ電話でお申し込みください。
平戸高校同窓会(東京首都圏支部)を開催します
〒045-512-8919
○とき 6月7日(土)午後1時～
○ところ 日本出版クラブ会館(東京都新宿区袋町6)
TEL(03)3267-6111
関東に住む平戸高校出身の親戚の人や、友人・知人がいらっしゃいましたら、ご案内ください。



今噛めているから大丈夫。
その安心が、大切な歯を…
NATURAL TEETH
なちゅらるティース
完全予約制
診療時間: 9:00～13:00・14:00～18:00
休診日: 日祝日、木曜日または土曜日
長崎県平戸市生月町壱部浦168(生月郵便局隣)
TEL 0950-26-5555